大正九年十二月十四日 第三種郵便物認可

新京日日新聞

夕刊

三月二十七日

本紙定價 一部五錢 一ヶ月壹圓 一ヶ月拾五錢
廣告料金 普通一行壹圓五拾錢 特別一行貳圓五拾錢

發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用(3)三二二五 營業局專用(3)三三〇〇

發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 水越內之介

新任植田軍司令官 晴の入滿第一歩

安東着力强き聲明を發す

新京着は明日午後一時

〔安東にて金久保特派員發〕 滿洲建國の完成とわが大陸政策遂行の重責を擔つた新任關東軍司令官植田謙吉大將は河邊大佐、岡田少佐、渡邊副官を帶同、二十七日午前十時三十分晴れの入滿第一歩を印した、この日われらが軍司令官を迎へて安東驛頭は皇帝陛下御差遣の金侍從武官、板垣參謀長、東條憲兵司令官、大野關東局總長、王安東省長ら日滿要人並びに滿鐵、在鄉軍人婦人團體、學生兒童がぎつしりとうめ盡し空前の歡迎陣のうちを颯爽とホームに降り立つた、植田軍司令官は出迎人に擧手の禮を以つて答へつゝ驛貴賓室に入り聖旨傳達を受け續いて桝谷領事、王省長、于軍政部大臣その他の列立親告を受けたのち別項の如き力強き入滿第一聲を發し午前十一時怒濤の如き歡呼に送られて一路奉天に向つた

植田司令官聲明書

植田が今度大命を拜し我畏敬する南大將のあとを承け外の重責を負ふて只今滿洲の地に到着しました、此機會に於て廣く全滿の諸君に一言御挨拶申上げます

×

滿洲建國以來茲に滿四年、その間同國は史上稀に見る健實なる發展の過程を經て國內各般の事情は着々としてその緒につき聖明にして仁慈なる康德皇帝陛下御統治の下に王道立國の基礎は日に月に堅固となり、安居樂業の施政は時日と共に圓滑に進展しつゝある事は東亞の平和、延いては世界平和の爲誠に慶賀に堪えない所であります

×

顧みまするに日本帝國の對滿國策は一貫不動滿洲國をしてわが國と不可分の關係を一層明徵にしつゝその獨立を尊重しその健全なる發達を助成するのでありますことは言を俟たない所であり、滿洲國勢の進展は兩國皇室と帝室との懿親によることは申すも畏い所であります

×

殊に一昨年畏くも御名代として秩父宮殿下を御差遣のことがあり、又昨年は滿洲國皇帝御訪日の大儀がありまして日滿兩國帝室の親交に一層の敦睦を加へ日滿兩國民の和親に緊密の度を加へましたことは重ね重ね慶賀の至りであります、尙ほ對滿國策を堅實に實行せられましたる歷代軍司令官と之を中心として融和結合、協心協力滿國の偉業に從事致しました日滿官民の偉大なる功績も亦不朽のものと申さねばなりません、この間鋒鏑に斃れ或は病歿致しました幾多聖業の礎石となりました幾多の英靈に對し茲に謹んで哀悼と感謝の赤誠を披瀝致します

×

現下の內外情勢は極めて重大なる危機に際し私は前途帝國の對滿國策の根本方針と日滿議定書の精神に基き日滿兩國々防の强化を圖り官民一致の風を助長し國內治安の肅淸、國富の增進等滿洲國內容の擴充等に努め益々その建設を促進し以て滿洲國の健全なる發達と日滿一體の强化に全力を傾倒する覺悟であります、全滿の諸君と私は前軍司令官の指導により日滿國民融和に致しましても亦在滿帝國諸機關の圓結に致しましても融々和樂、圓滿に一致の麗はしい美風を呈してゐる事を洵に欽幸と致して居ります、この美風こそは日滿融合乃至滿洲國建國の精神確立の基礎でありまして此上共に此美風を强化せられん事を切望致します、私は本日渡滿の機に於て使命達成の所懷を明かにして御挨拶の辭と致します

×

尙ほ此機會に於て第一線僻遠の不便の地に勤務する諸兵並に官吏各位の辛苦に對し深く感謝の意を表します

金侍從武官 聖旨を傳達す

【安東國通】植田軍司令官出迎の爲滿洲國皇帝陛下より御差遣の金侍從武官は安東驛貴賓室に於て植田大將に左の如き優渥なる聖旨を傳達した

皇帝陛下に於せられては新軍司令官が今般重任を負つて我滿洲國に駐在せられるため今日一路平安當地に到着せられたることを深く喜ばせられ御名代として本侍從武官を御出迎へに御差遣あらせられました

廣田內閣最初の地方長官會議開かる

【東京國通】非常時局の認識を主眼とする廣田內閣最初の地方長官會議は廿六日午後一時半から首相官邸で開催、先づ廣田首相から非常時局に對する政府の方針を闡明して地方長官の心構へを說き、次いで馬場藏相、寺內陸相、林陸相から夫々訓示があり、これを以て首相官邸に於ける會議を終り、四時から會議場を內務省會議室に移し、潮內相から官吏道振肅、治安維持の確保、社會生活の安定等に關する內務省の方針を訓示、徹底せしめたる後安井戒嚴司令部參謀長から二・二六事件の眞相と結果とを說明し非常時に於ける治安維持の重要參考として夕刻散會した

首相訓示要旨

顧れば去月廿六日輦轂の下に於て異常の事變起り上は宸襟を惱まし奉り下は人心に衝動を與へ治安紊れ遂に戒嚴の布告を見るに至つたことは眞に恐懼措く能はざる所である、非常時局の打開容易ならず今回更に不祥事件の勃發を見るに至つたことは現下の時局が極めて多難にしてその根源の甚だ深きものあるを思はしむるのである、故に組閣に當つては私は「深く思を茲に致して一大革正を行はねばならぬ時である、政黨、軍部、官僚の別なく擧國一致して積弊を芟除し確固不拔の國策を樹立し之が實現を期せねばならぬ之が爲には眞に時局を認識し一死報國の至誠に燃ゆる人々を集め一致結束して施政に邁進せねばならぬ」と思つたのであるこれ新內閣の存續中常に變らざる指導精神である

新內閣の政綱は去る十七日これを公表したがこの精神によつて庶政を一新し難局の打開に當らんことを期したのである、即ち此庶政の一新を期せんが爲には施政の基本を肇國の理想の顯揚、一君萬民擧國一體の濟美に置くべきは言を俟たざる所であり、鞏固なる國體觀念を愈々明徵にし內外諸般の方策をして皆これに由らしむ可きである、外交に關する帝國一貫の方針は國際信義に立脚して列國との誼しみを敦うし、東亞諸國の共存共榮、特に日滿兩國の不可分關係を基調として東亞の安定力たる實を擧げ、惹いて世界の平和、人類の福祉に貢獻するにあることは既に御承知の通りであり、外交、國防を[illegible]一して共に此國是に即應せしめねばならぬ國際情勢の現狀に鑑み、國防の充實並にこれに關する諸施設の整備擴充に努力すると共に統一ある自主積極的外交の確立を期する次第である、國運の進展に伴ひこれに適應せしむるため稅制の改革金融の改善等財政經濟の刷新に努め產業貿易の伸張に力を盡して國力の基本を培ふことは現下喫緊の要務である庶政の改革は今や單に作用運營のみに於てその全きを期し難き狀況にあり、大いに吏道を振肅し行政機構の更新を必要とするに至つてゐる、政府は徒らに舊慣に捉はれる事なく廣く內外の大勢を達觀して時勢に適切なる改善を行はん事を期してゐる、職を官に奉ずる者は宜しくこの時局の認識を深くし、その職司に精勵すべきは勿論、大いに官吏たるの心がけを正しうして奉公の誠を致さねばならぬ、文武互にその職分に恪循すべき事は夙に詔書を以て御諭しを忝ふして居るのであり、軍に於ては曩に軍規の振肅に關し聲明するところあり、之と相並んで大いに吏道の振肅を圖らねばならぬ

東西兩洋に對する 露國の關心 (3)

（本年二月米誌「エイシャ」掲載）

ウオルター・デュアランテー

然れども新疆省に於るソ聯の政治的並に經濟的勢力非常なる發展を遂げつゝあるは疑ふべからざる事實なり、一九三〇年既にソ聯中央カザクスタンのセルギオポールと新疆省の北部都邑チユグチヤクとの間に定期自動車の便あり、兩國鉄聯間の運輸は平均四十八時間を要するに過ぎざりしのみならず更にチユグチヤクと首府ウルムチとの間には自動車を通じ得る道路の連絡ありたり、曾つてウルムチの長官はその北平への旅にゴビ砂漠横斷の危險なる通路を避け反對にソ領セルギオポールに出でそれより鐵路セミパラチンスクに至り更に西伯利線に依る行程を選びたる事ありたるが、同人はセルギオポール到着の際ソ聯新聞記者に對し、「ウルムチ、北平間の旅行はソ領を經由すれば僅々二週間の日數を要するに過ぎず、途中全く安全なるに反しゴビ砂漠橫斷の通路に依れば日數六週間を要し少くも二百人の護衛兵を必要とす」と語りたる事あり、一九三〇年以後ソ聯は中南カザクスタンよりイリーの山路越に依り新疆省の中央部に達する道路と更に高峻なる山路傳ひに南方カシュガルに通ずる道路を建設せり

一九三二年始より一九三四年秋迄は新疆省內に內亂騷擾相次ぎ南京政府の宗主權を事實上拒否してソ聯と親しみつゝある分子が勝利を得るに及んで漸くその鎭靜を見たり

◇……………◇

新疆省に於るソ聯勢力の增大が疑ふべからざる事實なることは既に述べたるところなり例へばカシュガルに於ては同地が印度のチトラルに近く且同地駐在英國官憲の素質優秀なりし爲從來は英國人の勢力最も優勢を認めつゝある狀況にして最近ソ聯領事は自國領事館構內に設置したる發電所より英國領事館に燈用及汲水用電力の供給を申入れたりと の事なるが斯る一些事と雖もよく兩者勢力の消長を物語るものと云ふべし、而して英國領事が右申入に應じたるや否やに關しては吾人未だ聞くところなきも吾人の知れる一英人は英國領事は多分之に應ずるに至るべしとの意見を洩したり

◇……………◇

已に述べたるが如く新疆省は南京政府の勢力を距ること極めて遠きが故に假令同省に親ソ的獨立政府の樹立を見るも南京政府は直接大なる苦痛を感ずることなかるべく、從つて之が爲に南京、モスクワ間の親善を妨ぐることなく却つて兩者間の連鎖たるに至る事なきを保し難き次第なるが由來ソ聯と支那の外交は一の共通點を有し何れも遠く先を見越して氣長に打算するを常とするを以て南京政府が現在に於ては日本の侵略防止にソ聯の援助を期待することと能はざるも五年十年の後には必ずしも然らざるべしと思惟し、又支那國民が將來支持を受くべき可能性ある國家としてソ聯邦との親善維持を切望しつゝあるは何れも疑を容れざるところなり

（完）

長嶺子事件に就き 嚴重抗議提出

【東京國通】廣田兼攝外相は長嶺子事件に關し廿六日午後三時駐日ユレネフ蘇聯大使と會見したが右內容に就き外務當局は左の如く發表した

（外務當局發表）廣田兼攝外相は三月廿六日朝長嶺子事件に關して當該官憲より詳細なる報告に接するや直ちに在ソ聯大田大使に對し嚴重ソ聯に抗議方を訓令し置きたるが、同日午后三時首相官邸に於て駐日ソ聯ユレネフ大使と會見し國境附近警戒以外には他意無き日本將校に對し突然無警告に發砲したソ聯國境警備隊の亂暴なる行動に就き嚴重抗議すると共にソ聯に於て速かに現地に於る不安の空氣を一掃する樣手配すべき旨要求するところあつた

中將七名、少將六名 待命斷行決定

小林、津田兩前司令官も

【東京國通】永野海相は海軍部內の人事刷新のため愈々二十八日附を以て既報山本、小林、中村三軍事參議官の勇退を始め左の如く中將級七名、少將級六名の待命を斷行する事に決定、二十六日午前十一時半夫々內命を發した

軍令部出仕 海軍中將 今村信二郎
海軍中將 松下薫
海軍中將 津田靜枝
海軍中將 大野寛一
海軍中將 和波豐一
軍令部出仕 主計中將 小林省三郎
海軍中將 池邊安雄
海軍少將 大西次郎
海軍少將 江坂德藏
海軍少將 佐田健一
海軍少將 積谷宗一
海軍少將 眞崎勝次
造船少將 樋口保孝

外務辭令

【東京國通】廿六日附外務辭令
兼任外務書記官 外務事務官 上村伸一
東亞局第一課長を命ず

第二回 新京吉林間 驛傳大マラソン

期日 六月二十一日（第三日曜日）
參加 日本人 各都市對抗（一チーム十名）
滿人 各省市對抗（一チーム十名）
申込 期限 六月一日
場所 新京日日新聞社內 京吉マラソン準備事務所

出發 吉林驛前廣場、決勝 新京西公園正門前

主催 新京日日新聞社 盛京時報社
後援 滿洲國陸上競技協會 新京體育聯盟 滿洲マラソン聯盟

わが社が僚紙盛京時報社と相携へ、さきに新京吉林間驛傳マラソンを擧行したところ、實に滿洲スポーツ界空前の成果を收め得たことは主催者として兩社の寔に欣快とするところであり、これ偏へに各方面の絕大な御援助の賜と深く感謝するものであります、惟ふに本大會は單に日滿兩國民の體育向上に資するのみに止まらず、更に健全なる國民精神の助長と併せてスポーツによる兩國民の心的緊がりを一層緊密ならしめんとするものであります、こゝに來る第二回大會を開催するに際し各方面の熱誠こもる御贊同とゝもに前回より一層盛んな御後援を切にお願ひする次第であります

松岡總裁赴奉

二十六日午後五時三十分あじあで入京した滿鐵總裁松岡洋右氏は二十七日午前九時發列車で南下奉天にて新任植田軍司令官を迎へ同車して二十八日再び來京の豫定である

人事往來

▲岩越中將 二十七日午前內地へ
▲山內電々總裁 同大連より
▲高橋西藏氏(米澤商工講師) 二十七日午前內地へ
▲千葉常雄氏(同)同
▲高田昌彥氏(商業)同
▲小村猛氏(陸軍大尉)同チチハルへ
▲田中由二氏(建築業)同大連へ
▲柾木繁三郎氏(商業)同
▲古泉光男氏(滿電取締役)同
▲增谷憲信氏(會社員)同來京國都ホテル
▲後藤安嗣氏(滿洲里領事)同
▲田中重二氏(東亞土木)二十六日午後大連へ
▲村田治郎氏(南滿工專教授)同
▲本城岩藏氏(教員)同
▲赤澤辰三郎氏(滿洲國官吏)同チチハルへ
▲竹內直一氏(商業)同ハルピンへ
▲淸水行之助氏(延和金鑛會社重役)同來京國都ホテル
▲蒲生濱二氏(滿鐵社員)同
▲江原耿氏(三田組)同
▲中村美明氏(陸軍中佐)同
▲荒木刀次氏 同
▲矢崎忠藏氏(海軍水路部)同
▲石井正氏(雜貨商)同
▲小村猛氏(陸軍大尉)同
▲山田正雄氏(同中佐)同來京名古屋ホテル
▲吉田辰五郎氏(會社員)同
▲田邊助友氏(陸軍中佐)同
▲矢代藤一氏(同)同
▲宇佐美珍彥氏(奉天總領事)同
▲公平匡武氏(陸軍少佐)同
▲藤井嘉三郎氏(貿易商)同
▲原捷吉氏(陸軍少佐)同
▲糸井省吾氏(同)同
▲竹淵横太郎氏(大林組)同
▲脇屋正雄氏(陸軍中尉)同
▲屋代謙氏(商業)同
▲山崎勝司氏(藥種商)同
▲宮澤源七氏(步兵大尉)同ハルピンへ
▲三倉一正氏(同中尉)同
▲高山博氏(滿鐵)同
▲小林義信氏(錦州省警務廳長)同奉天へ
▲外立岩治氏(陸軍中佐)同內地へ
▲山島登氏(滿鐵)同大連へ
▲河崎泉氏(同)同
▲江川恒雄氏(陸軍大佐)同ハルピンへ
▲西澤德一郎氏(商業)同吉林へ
▲越渡勇氏(鐵路局員)同來京新京ホテル
▲羽根友治氏(滿鐵)同
▲高森芳氏(同)同
▲中村政夫氏(同)同
▲木村一惠氏(同)同四平街へ
▲中川四郎氏(哈市水運局)同來京ヤマトホテル
▲村田懿麿氏(滿日社長)同午前同
▲富田租氏(滿鐵審査役)同
▲山田彥一氏 同
▲中島宋一氏(滿鐵經調)同
▲施履本氏(哈市長)同午後同
▲小林利衛氏(協和會)同
▲尾崎久市氏(滿鐵)同
▲宮本知行氏(滿鐵)同大連へ
▲染谷二男氏(同)同
▲澤靈治氏(三井社員)同市內へ
▲松風嘉定氏(實業家)同奉天へ
▲田幡正明氏(藤倉電線)同大連へ
▲阿波出良之助氏(機械商)同奉天へ
▲竹內健郎氏(官吏)同京城へ
▲木村實氏(會社員)同ハルピンへ
▲大瀬正氏(鐵路總局員)同奉天へ
▲加藤育一氏(同)同
▲大垣研氏(同)同撫順へ
▲鈴木竹次郎氏(同)同
▲李盛唐氏(軍政部次長)同奉天より
▲劉夢庚氏(熱河省長)同
▲安藤少將 同ハルビンへ
▲田崎關東軍獸醫監 同奉天より

その日〱

□

新任植田軍司令官入滿第一步を印す、力强き聲明こそ日滿官民の待望久しきもの

□

ソ聯兵との衝突は今回が初めて、この結末どうつくか、世界注視の的

□

時に外蒙兵またも不法射擊軍司令官、正副參謀長更迭の後をうけて……

□

滿洲スポーツ界の豪華版京吉マラソン第二回の計畫なる本社が投じた陽春の巨彈

□

滿洲初等教育界の元老上原室町校長勇退、惜しまれて去る一人たり

滿洲スポーツ界

空前の壯擧

本社主催 第二回 新京吉林間

驛傳大マラソン

＝全走程實に百二十キロ＝ 愈よ六月廿一日決行

本社が僚紙盛京時報社と相携へわが滿洲スポーツ界の豪華版として決行した斯界空前の壯擧、日滿合同の新京吉林間驛傳マラソンは昨年第一回を試みたところ忽ち各方面から體育向上國民精神作興並にスポーツによる兩國民の親善をはかる絶好の催しとして絶讚を以て迎へられ豫期以上の成果を博したが、本年はいよ〳〵來る初夏六月二十一日（第三日曜）を期しより盛大に擧行することになつた、全走程實に百二十キロ、これを十區に分ち午前八時吉林驛前廣場を出發し走破また走破、遂に最後の新京西公園正門ゴールに入るはずだが、日本チームは各都市對抗、滿人チームは各省市對抗を以て覇を爭ふもので、その規模においても實に國都はもちろん滿洲スポーツ界における最大の行事ともいふべきで、これに出場する日滿各地代表選手の意氣軒昂、期日の切迫とゝもに彌が上にも各方面の異常なる人氣を博するであらう前回は日人側チーム大連、滿人側チーム、奉天それ〴〵優勝したが今回の最後の榮冠を贏ち得るものは果していづれぞ！眞に興味はしん〳〵として盡きぬものがある

滿鐵創立記念日の新京の行事決定

殉職社員の靈に默禱を捧ぐ

四月一日の滿鐵創立記念日には新京にては午前九時在京三千の社員は神社前廣場に整列し國旗掲揚と同時に君が代合唱、國旗、皇居、神社敬禮ついで社旗・分會旗を掲揚・滿鐵社歌を合唱殉職社員の靈に對し一分間の默禱を捧げ社員會綱領宣言文を朗讀武田聯合會長の告辭ありて大日本帝國滿鐵の萬歳を唱和しそれより十四分會三千の社員は社員會旗、騎乘の武田聯合會長を先頭に社歌を合唱しつゝ忠靈塔に向ひ忠靈塔にて聯合會長各幹事玉串を奉奠其の間一同最敬禮武田會長至誠報告に關する訓話をなし萬歳を三唱して解散の豫定である、なほ當日は滿鐵各所は休業する

連結方顛落即死

二十七日午前五時二十分ごろ新京驛連結方大西黨（二十九）君が驛構內第三ホーム十一番線にあつて貨物列車の入換作業中誤つて線路上に顛落し右肩腕を轢斷されて即死した、死體はとり敢へず滿鐵病院死亡室に安置したが同君は原籍福井縣今立郡國高村大字塚町新京祝町一丁目加藤葬儀店方に居住し未だ獨身であつた、葬儀は來る二十九日午後四時より祝町西本願寺にて營まれる筈

春季關岳祭

滿洲國佳節日の一たる春季關岳祭は本廿七日午前八時より南關關帝廟に於て祭典が行はれた、關岳祭は古來武人の典型とうたはれた關羽、岳飛の二名將の誠忠報國の遺風をしのぶ祭典で當日は滿洲國軍政部では在京の一部隊と軍樂隊列席の下に莊嚴なる式典が行はれた（寫眞は式典の全景）

川崎商相逝去

【東京國通至急報】十二日來風邪で靜養中の川崎商相は肺炎を併發、二十七日朝容態惡化、午後零時五十三分遂に逝去した

街の日記

謠曲梅若綠葉會 新京梅若流謠曲綠葉會の春季謠囃子大會が二十九日午前九時から北安路九一一義務司長松島鑑氏邸で開催される、當日の番組は、素謠に竹生島清經、櫻川、善知鳥、千手、江口、紅葉狩、土蜘蛛、盛久、仕舞に敦盛、玉葛、玉之段、鐵輪、土蜘蛛、囃子に忠度、羽衣、芦刈、絃上、紅葉狩、附祝言、同好者の參聽を歡迎すると

遠乘會中止 新京體育聯盟馬術部主催にて二十九日淨月潭に遠乘會を行ふべく種々準備中であつたが都合により中止し四月中旬擧行することに變更した

木村洋行寫眞機 中央通り三六の木村洋行にては目下入學祝品としてオリンピックカメラを賣出中だが同店の催しは時節柄利用が多く好評である

鰻料理登根川 富士町二丁目元千里十里跡を內外共に改裝して鰻料理專門店として開業した登根川では料理は主人自ら庖刀を執り新京一の自信をもつて開店したゞけに開店早々非常な人氣を博してゐる、因に開店披露の爲當分の間鰻丼は五十錢に割引すると

岡田眼鏡店移轉 祝町二丁目に在つた岡田眼鏡店は今度同町三丁目青陽ビル一階に移轉業務を擴張し盛大に開業した

あす（廿八日）
▲植田全權着京、午後二時
▲新京中學御眞影奉安、午前九時より
▲馬車洋車夫警行表彰式、午前十時、中央飯店
▲一燈園三上和志氏講演、午後二―三時、驛講堂、五―六時滿鐵消費組合、七―八時家事講習所
△軍用犬協會幹事會、午後四時、興安路同協會支部
△拳鬪第一日、午後六時半、公會堂
△滿洲國協和會吉林省聯合協議會第一日、吉林女子中學校

◇…今晩の主なる演藝放送…◇
▲七・〇〇連續ラヂオ小說「雪之丞變化」（續篇）（東京）守田勘彌 ▲七・三〇ピアノ獨奏―大阪桃谷演奏所より中繼―レオニードクロイツァ ▲八・〇〇新日本音樂（東京）中島雅樂之都

婦人の細腕一本で一家七人を養育

失明の良人に代る昭和の節婦

原籍愛媛縣喜多郡白瀧村大字武川生れ市內羽衣町一丁目二十三號地宮本春松氏（五六）は既に二十年前から渡滿、

各地 で雜貨商を營み思はしくゆかず一昨年三月奉天から來京、羽衣町一丁目の角でやき饅頭屋の屋台を出して一家の生計を立てゝゐたが一寸したはずみに眼病に罹り、遂に失明して饅頭屋も廢業することになり十七歲を頭に三男二女を抱へる宮本一家では早速明日の粥さへすゝれぬ狀態になり妻女ナンさん（四二）は昨年八月から二ッになる乳兒を離して公主嶺朝日看護婦會に出稼ぎを始めた

長男 春明君（假名）は優秀な成績で現在市內某中等學校（三學年）四月一日から四年に籍をおいており弟妹は小學校にあるので母は月に五、六十圓の仕送りをなして一家七名の生計を立てゝゐる世にも稀れなる節婦を始めて知つた驛前警官派出所員が、切に福祉委員に

救助 の方法をとらうとすれども他人樣の御厄介にならずとも子供の教育だけは自分の腕でしたいと斷り、所謂他力本願の世の中に同女の決心は賞讚の的となつてゐる

岩越中將凱旋

〇〇團長より參謀本部附に榮轉の岩越中將は今朝午前七時發ひかりにて朝鮮經由東上した（寫眞は新京驛出發のところ）

關岳祭に際し

「關岳の事蹟を回顧」（上）

關岳祭とは關即ち三國時代の關羽（字は雲長、山西解良の人、諡を壯　と賜ふ）と岳即ち岳飛（字は鵬擧、北宋時代河南湯陰の人、諡を武穆と賜ふ）の祭であり、滿洲國が關岳を合祀する所以のものは關羽が終生信義を重んじて渝らず、岳飛が至忠至孝を以て其一生を貫いた高潔なる人格と彼等の赫々たる武功とが單に歷史的に偉大なる存在であつたばかりでなく、特に典禮を設けて祭祀する事に因り後人の之に對する尊崇私淑の念を喚起し、延いて國民性の淘冶に至大の教化を與ふる爲である、此機會に於てもう一度關岳の事蹟を回顧してみよう

關羽

關羽は性剛毅正直、青年時代誤つて人を殺した爲め涿州に逃れ偶々劉備及び張飛に會つたが三人は初對面に於て意氣投合し遂に桃園に於て兄弟の義を結んだ、當時は東漢靈帝の末年で黃巾賊蜂起し衆百萬と號した、關羽は劉、張と共に義兵を率ゐて之を討伐し賊軍は間もなく平定されたので地方官は朝廷に奏請して劉備を平原の令、關羽及張飛を縣の馬步弓手とし共に公孫瓚の隷下に置いた、然し此時に至つては漢の威令全く衰へ董卓獨り權勢を振つてゐたので各地の諸侯は義兵を擧げて之を討たんとし、公孫瓚も劉、關、張と共に曹操と結び袁紹を盟主、孫堅を先鋒として事を擧げたが董卓の部將華雄の爲めに大敗した、華雄は當時に於る無敵の勇將であつた、關羽は敗戰によつて意氣沮喪した味方の軍中より獨り馬を飛ばして出で一刀の下に華雄を切つて捨てた、董卓は呂布を派して戰はしめた、當時河北に於て呂布の右に出づる勇將はなかつたが、關羽は又之も破つた

此の時代より國家の政權は漸次曹操の手に歸した、當時劉備は徐州に據つてゐたが、曹操は之を已に不利なりとして徐州を破り、次で關羽の據城下邳を攻めた、關は歸路を斷たれ已むなく曹に降つた、曹は關を隨身せしめんとして極力その意を迎へる事に努めたが彼は劉備の恩義を忘れず終始曹の申出を拒んだ、其後袁紹は顏良を派して白馬坂を攻めしめ、曹は宋憲魏續を遣はして之に應じたが何れも顏良の爲に斬られた、關羽は直ちに出で、顏良を斬つた、關羽は曹の奏薦により此功を以て漢壽亭侯に封ぜられた、後袁紹は文醜を派して延津を占據した曹の部將徐晃は之に敵對しかねてゐたが、關羽は又出でゝ文醜を斬つた、而して其頃劉備が袁紹と結んで曹操を伐つ計畫のあるのを知り彼は關門を破り守將を殺して劉備の許に歸つた、此事には曹操すら感動して斯う謂つてゐる、「故主を忘れず來去明白、眞に大丈夫たるにはぢず」

◇

後曹操は八十萬の兵を以て吳を攻めたが却つて周瑜の計に陷つて大敗し、華容一人をつれて間道から逃れた、關羽は之を途中に邀擊した、然し曾つての情義を思ふと流石に曹を殺す事は出來なかつた

◇

關羽はそれより進んで長沙を陷れ更に荊州に轉じた、當時孫權は此の地を手に入れやうとして頻りに關羽に迫つたが彼が聞かないので魯肅の計によつて之を宴席に呼んで殺さんとした、彼は魯を小脇に抱へた儘敢然として宴に赴き此の計畫は遂に不成功に了つた

此の年關は前將軍に封ぜられ荊襄の地九郡を統治した、着任後又曹仁を破つて襄陽を取り樊城を攻めて于禁及龐德を生擒した、然し其後荊州が呂蒙の計によつて奪取されたので彼は麥城に退き上庸の守將に救援を乞ふたが拒絕された其頃東吳に降服するやう勸める者があつたが「既に劉備の股肱たる我等、富貴の爲昔日の盟約を棄てる譯に行かぬ、城落れば一死あるのみ」と言ひ放つて之を斥け、遂に麥城を棄てて西川に走つたが玉泉山の附近に於て潘璋と戰つて敗れ遂に其の信義の一生を終つた、許昌に居た曹操は諸侯の禮を以て之を葬つたと傳へらる

野村前社會主事勇躍出發

在京四ヶ年間國都社會事業のため大きな足跡をのこし今回滿鐵から選ばれて一ヶ年間內地社會政策並に社會事業研究のため留學することになつた新京地事前社會主事野村茂理氏は二十七日午前七時發ひかりで家族同伴出發された、フォームは關東軍、駐滿海軍部、總領事館、新京體育聯盟、滿洲國體育聯盟、各種團體代表者、各機關官民有志・滿鐵社員等見送人で埋められ發車前新京體育聯盟より高さ二尺の二宮尊德の銅像と花瓶を贈呈し萬歲聲裡に勇躍出發した

上原室町學校長も勇退に決定

その他退職轉校も多勢

年度替りを迎へた在京各小學校では既報の通り昨二十六日勇退、轉出訓導にはそれ〴〵校長から內命が手交され、いづれも書類の整理、引越準備で多忙を極め、轉出者は來月二日までには各赴任小學校へ着任することになつてゐる、室町小學校では上原校長、小林ラク、向井タメ（家政）三訓導の勇退辭職を始め矢島訓導が白菊小學校へ、大隅訓導が三笠小學校へ轉出し、この外北崎訓導が在籍のまゝ九ヶ月の豫定で奉天の教育研究所へ入所する模樣である（寫眞は上原校長）

徘徊中捕はる

二十六日午後六時ごろ市內三笠町三丁目十三番地先路上を徘徊中の擧動不審の男を新京署鄭刑事が誰何すると逃走を企てたので追跡逮捕本署に同行取調べると靜岡市北安東町一八八番地生れ渡邊武義（二六）といひ羽衣町喜多旅館山口貞一氏方から十五圓、國務院廳舍大林組岡田方岩山某氏の部屋から三十八圓九十錢いづれも現金を盜んだ外去る二十三日午後六時ごろ敷島寮二號五十嵐寅彥氏の洋服三つ揃時價六十圓その他衣類一揃を竊取した旨自供した

工學院卒業式

新京工學院の第三回卒業式は二十六日午後五時から擧行されたが、原口院長から新卒業生四十八名に對し卒業證書を、引續き賞狀賞品を授與し終つて院長の訓辭あり、來賓として文教部、民政部兩大臣代理國道局正副局長、鐵路局西川副局長、矢澤中學校長らそれ〴〵祝辭を述べ在學生總代送辭、卒業生總代答辭などあつて終了した、卒業生氏名は左の通り

伊藤德雄、石關豐吉、井上鹿能介、岩佐壽男、祝田正次郎、橋本忠彥、二宮恒夫、西田幾男、朴善道、穆祥發、豐岡泰森、徐家驥、李熙秀、李德俊、李生、和田輝勝、渡邊儀三郎、韓祥鉉、狩蜂鼎、韓命圭、金田信幸、揚寶選、米倉光治、高野廣吉、宋基生、叢德遵、藥館喜一、永島榮良、村越貞作、鵜殿壽數、栗原欣左ヱ門、黑澤正適、松井和夫、文秉錄、洪淳仁、小山己喜夫、江原正藏、照井史郎、崔鳳圭、金述、姜元淳、金光洗、南川正水尾一則、志田義雄、澁谷俱政、申鉉達、杉山忠男

△全學年優等者　豐岡泰森　江原正藏
△全學年精勤者　洪淳仁　申鉉達

第二教導隊善戰

【吉林國通】第二教導隊劉東波部隊は匪情を得て廿四日午後六時出動、翌廿五日午前六時に至り宮地南方十粁の腰嶺に匪首吳義成の部下閻營長匪百七十餘に追及六時間に亘る激戰を交へて之を東北方に擊退した、敵の遺棄死體七、捕虜十名、小銃十、拳銃二彈藥五百發を鹵獲した、我兵士一名負傷

清宮事務官死去

宮內府事務官一等通譯官清宮宗親氏はかねて病を得て滿鐵新京醫院に入院加療中のところ病革まり二十七日午前一時三十分死去した

天氣と氣溫
明日の天氣　北西の風晴一時曇
日の出　午前五時二十九分
日の入　午後六時一分
月の出　午前八時二十八分
月の入　午後　時　分
けふの氣溫　最高　九度三　最低　一度一

演藝と映畫

"ルゴング" あすから 長春座

長春座二十八日よりの番組は松竹、第一、パラマウント系映畫四本立の豪華編成である

▽松竹蒲田「あの道この道」佐々木康の監督するサウンド版、夢ごゝろコンビの第三作、吉屋信子の原作を柳井隆雄が脚色に當り、水島光代、本郷秀雄が主演、さゝやかな山村を背景に少年少女達の純情な心の交渉が淡々たる色彩の中で展開される 助演者は上山草人、岩田祐吉、吉川満子等、キヤメラは野村昴

▽松竹京都「ひやめしお旦那」下加茂の落語トーキー第二作、今度は小林正が脚色に當り、近藤勝彥が監督に當つた、主演者は小笠原章二郎、澤井三郎、柳さく子等で例によつて小笠原の珍藝に笑素をばら撒かうといつた趣向であるキヤメラは石村蘇鐵

▽第一映畫「ある驛の出來事」ちよつと洒落れた題名であるが、茂林寺文福の原作を森一生が脚色に當り、監督には石木純吉が當つた小品、大學を出て驛の赤帽を勤める男に誠實を盡す女と、多情な女とが絡み合ふが、やつぱり女は誠實であらねばならなかつたといふ物語り、月田一郎、歌川絹枝が主演

▽パラマウント「ルゴング」アンリ・ド・ラ・ファレーズが無聲時代の俳優であつたガストン・グラスを助手として蘭領東印度のバーリ島において撮影した土人劇で總天然色の音響版である、キヤメラはウイリアム・H・グリーンになりエイブ・マイヤー監修、音樂はS・K・ワインランドの指揮によるもの、趣きの變つたところが喜ばれやう

仙人掌

▲フルーツパーラーのミツちやんの聲を聞いて驚ろいた男がありました。頭の芯から蓄音器の針が飛出す時の音だそうです、お馴染のセイラー服とその彼女が例の如く(?)皿やコップを山積してゐました▲新京會館の坊やが生れて始めて日本服を一着注文しました。何となく着てみたかつたそうで、女の子でありますわい。▲その坊やとトクちやんことオトクと同性愛みたいに仲が良いので、宮本ヂヤングイが探偵してみたら、二人は花見に夢中だつた相です。姫御前のアラレモナイ▲アジア會館の昌クン、お芝居の捕手も辭職しました「うち芝居ナンゾようせんわ」ダッテ

第一映畫社に 作品の質的向上要望

第一映畫社では昨秋その所屬せる日本映畫配給會社が實質的解散を行つて以來その作品を松竹キネマを通じて配給してゐたが最近松竹系常設館中に「第一映畫作品は營業成績が香しくない」としてその上映を中止する館が出て來たので松竹としても配給者の立場から第一映畫作品の質的向上を企てる必要に迫られ目下第一映畫と種々交渉を重ねてゐる、第一映畫作品の質的低下は主としてスタツフの病氣等による館率低下に基いてゐるので近く回復するものと豫想されるが日映復活の機運ある折柄注目されてゐる、右について松竹山本支配人は語る

目下第一映畫側と作品內容の改善或は製作費の値下等について交渉してゐますが近く何れとも決定しませう

▽▽街の艶歌師△△

高田プロ作品、「ふるさとの歌」に次ぐ牛原虛彥の監督作品、原作には村岡義雄が、脚色には村上德三郎が當つた、主演者は高田稔、マーガレット・ユキ、霧立のぼる、これに續く尾泥海男、有馬是馬、田中筆子等が助演する、エキゾチックな横濱港街を背景にして、街のヴアイオリニスト稔夫と煙草屋の看板娘美作子、そして金髪の孤兒ユキとの三人の交渉を中心に、恐るべき誘拐團一味の脅迫と稔夫の活躍を綴つたものである、キヤメラは藤井靜、高田、マーガレットの顔合せに興味が持たれやう、四月一日帝都キネマ開館一週年記念興行封切、寫眞は高田、マーガレット・ユキ、霧立

雜音

キネマ光明の進出目覺し！附屬地の立看板が目をひく▲長春座あすから四本立、見渡して之と言つて目ぼしいものがないのが苦しさうだ▲「モレア」と「罪と罰」何處へどう客足が向くかい〻對立を見せる▲帝都では開館一週年記念興行を大懸賞つぎでやる、タンス、長持まで持出しての宣傳ぶりを買つてやらずばなるまい▲この週間の洋畫はユナイトの「結婚の夜」に決つたらしい、キング・ヴイダーがまた檢討出來やうユナイトの此の頃の作品は大きく構えた奴が多い

モギレフスキー氏の歸化願 內務省に送附

日本を愛するの餘り豫ねて歸化願ひを提出してゐた亡命の白系露人で吾が音樂界の恩人殊に天才諏訪根自子さんの恩師として有名な提琴家アレキサンダー・モギレフスキー氏の正式願書が東京府から內務省に廻されて來た、歸化を許可するには當人の資産狀態、生活能力を保證するに足る技能の有無病氣、その他の調査及び往々歸化を悪用する向もあるので特にこの方面の調査には念を入れるので決定までには約二、三月を要するが內務省としては大體許可の方針であるからモギレフスキー氏も春とともに從來の無國籍の悲しみをさらりと忘れて專心憧れの「日本人」として樂界への貢獻に努力し得ることゝならう

三月廿八日 土曜
舊三月六日 己酉
友引 破 柳宿

●一白の人 安逸の地を得て是より進境に至らんとす吉 壬と癸と丑が吉
●二黑の人 多辛なる日起業開店其他普請造作婚談大吉 巽と丁と戌が吉
●三碧の人 慢心を去り着實なれば萬事間違なきに至る 辛と艮と寅か吉
●四綠の人 奔命に疲れて處置に窮せんとする多難の日 庚と壬と丑が吉
●五黃の人 短慮に事を企て蹉跌を生ずる事あり自重吉 甲と戌と乾が吉
●六白の人 取引關係には注意を要するも他に差支なし 乙と丙と戌が吉
●七赤の人 利潤は薄くとも氣に病まず手堅くするが吉 戌と乾と亥が吉
●八白の人 入る事多く出づる事少なくして財蓄むべし 己と辛と戌が吉
●九紫の人 訴訟爭論愼むべき日人の爲迷惑する事あり 丁と庚と戌が吉

佛國資本滿洲進出
日佛對滿事業公司設立
社長大村氏で日本商法による

滿洲國々礎の圓滿なる發展と門戸開放、機會均等の對外闡明により諸外國は一齊に對滿投資を爲すべく一昨年來種々なる名目の下に視察團を滿洲國に派遣し產業方面の調査を爲し來つたが殊に佛國は日佛提携の下に諸外國に率先して對滿投資を爲さんと前後三回に亘り使節或は視察團を派遣し投資物件の調査を完了し舊臘來會社設立に關し滿鐵當局と數次に亘り折衝の結果遂に成案を得、去る二月廿五日日本商法に依る資本金十萬圓の株式會社日佛對滿事業公司の設立を見近く同社定款に依る

一、土木建築の請負
一、物品の販賣
一、右に附隨する一切の事業

の業務を開始する事となつた社長には滿鐵副總裁大村卓一氏、副社長にはエテイエンヌフーシデール氏が就任するに大體決定した、因に外國資本團に依る對滿投資は今回を以て嚆矢とするもので同社の事業成績は諸外國より頗る注目されてゐる

國幣一元化
法律で規定
行政權委讓を契機に

日滿通貨一元化は昨年末日滿兩國政府の國策として確立され兩國政府の聲明となり鮮銀中銀間に業務協定の成立を見爾來國幣流通は鮮銀の支援協力により何等不便なく極めて圓滑に進捗し國幣の流通圏擴大し國幣による一元化が實現されつゝあるが、日滿兩當局に於ては來るべき金融行政權委讓を機會に國幣一元化を法律的に規定すると共に銀券の附屬地內撤退を實施し州內を除いて全滿の通貨を國幣一本となすことに決定を見たものと確聞する、即ち本問題に就て田中財政部理財司長は一月末より二月はじめにかけて日本財務當局を訪問、續いて山成中銀副總裁も渡日して朝鮮銀行をはじめ大藏省方面と懇談を重ねてゐたものであるが高橋藏相の消極策より一轉して積極的援助方針に對滿國策の變革を見、日滿通貨統制問題も急速に强化具體化の機運が釀成されるに至つたものとみられてゐる

"鮮銀券撤退 別途に考慮す" 田中理財司長談

鮮銀券の滿洲國內よりの全面的撤退問題に就き財政部理財司長は語る

元來鮮銀券が附屬地內に流通してゐるのは日本の法律によるもので附屬地行政權が全面的に滿洲國に委讓された時日本の行政權のない處に日本の法律が施行されるといふ事は形式的に見るときはあり得ないことであるが、日滿兩國の關係は一律に形式を以て論ずることは出來ない、鮮銀券の附屬地內撤退は產業行政權の委讓と關聯したものではなく別途に考慮し對策を講ずべき問題である

日滿アルミ
ギリシヤ進出

【東京國通】日滿アルミ會社ではアルミニユーム製造原料としてギリシヤからボーキサイドを輸入してゐるが、近く到着の八千噸を併せて最近一ケ年間に於ける同社のボーキサイド輸入高は約二萬噸に達する事となつた、而してギリシヤでは現在バーターシステムを採用してゐるため同國消費量のアルミニユームはこれを日本より輸入を仰ぐ事となり此程日滿アルミに對して註文を發して來た、因つて同社では上半期中に輸出を開始、年內に五百噸の發送を爲す豫定であるが、國際カルテルの支配下にある歐洲市場に對する國產アルミニユームの海外進出として頗る注目される

輸出豆粕に補助を
北鮮製油要望
特產中央會で實現を考慮

【大連國通】輸出豆粕に對する五厘分與問題はハルビン、營口兩地業者の滿鐵一任により小康を得てゐる有樣で、滿鐵よりは早川混保檢査係員主任を內地に派遣し、內地肥料商組合側と折衝せしめる事となり同氏は廿六日空路東上の途に就いた、而してハルビン及び營口側業者は今後の內地側の出樣如何により五厘分與を承認するに意見一致の模樣であるから大體圓滿解決の見透しがついたものと察せられる、然る所內地肥料商側は兩地の五厘分與問題に絡んで更に淸津の北鮮製油會社に對しても同樣要求を提出して來て居り、問題は朝鮮側に波及するに至つたが、北鮮製油會社は水豆使用による助成金の交附を受けて居るが輸出粕に於ては奬勵金の恩典に浴して居ないので種々對策を協議し、若し內地側の要求に同意する場合は相當の負擔となり不況に陷るが、同社の意向は哈市、營口兩地に準ずるものと見られ、從つて五厘分與の際の對策を講じて居るが同社では特產中央會に對して同社へ供與すべき水豆助金豫算の範圍內に於て輸出奬勵金の交附方考慮ありたき旨同會大連支部を通じて申出るところあつた、而して北鮮製油に對する輸出奬勵金交附は特產中央會として考慮の餘地ある模樣であるが成行は相當注目されてゐる

全滿鐵道機構統一と
今後の經營方針
―宇佐美總局長談―

【奉天國通】宇佐美鐵路總局長は廿六日記者團との會見に於て鐵道機構統一問題其他第四次新線計畫、北鮮三港、壺蘆島築港問題等につき左の如く語つた

全滿鐵道機構統一は動かすべからざる根本方針で現在聊かも改編せられてはゐない、鐵道經營を合理的ならしめるため滿鐵々道部と總局とを同一機構に置き人的に組織的に統一すべきであるが、新鐵道統制機關を如何なる組織にするかは研究中で確定されてゐないが遲くも九月迄には實現せしめたいと考へてゐる、又それ以前に國鐵網の擴大に伴ふ新情勢に適應せしむべく本年七月より牡丹江に鐵路局を新設すると共に奉天鐵路局の錦縣移轉を斷行する豫定である、年來の懸案となつて居る滿鐵社員と總局員との給與の統一は機構統一の前提として六七月頃には實施する、大連方面から羅津築港を第一期とし之を以て打切り今後壺蘆島築港に全力を注ぐといふ報道があつたが私は全然關知しない滿鐵の北鮮三港並に壺蘆島開發は計畫確立せられてをり絕對不變であるから右は根據なき浮說に過ぎない、壺蘆島築港は本年度より吞吐能力千五百萬噸を目標に三ケ年計畫で築港施設をなす事になつてゐる、國鐵の營業狀態は非常に順調で本年度營業收入は一億一千萬圓を突破する事とならう、總局に於ては國鐵背後地の積極的產業開發に乘出すと共に國防線的色彩の多い國線の經濟線化を目標とする第四次新線計畫に就ては關係機關で研究中である、要するに鐵道機構の統一を契機として全滿鐵道經營も本格的軌道に乘るものと確信する

圖佳線各地に
羊豚種貸付

【圖們國通】吉林鐵路局產業部では康德三年度の鐵路愛護村々民生活の向上、產業助成の一方法として今回圖們警務段管內の圖佳線、廟嶺迄の各村に對し優良羊豚の種畜を貸付けて其品種の改良多產を獎勵する事となつた、條件は左の通りである

一、最寄りの驛から六キロ以內の地域に居住する篤農家たる事
一、豚は四頭以上飼育するもの、而して附近農家への繁殖用として牝豚數二、三十頭につき牡一頭の割で貸付ける
一、緬羊は牝二十頭につき牡一頭の割、尙ほ冬季飼料として自家生產の豆夾子（豆殼）、穀類野干草等一萬七千斤以上準備し得るもの
一、其上尙ほ增加貸付希望者には前記飼料準備八百斤につき一頭の割合にて貸付ける
一、貸付決定者には貸付前に豚羊舍、運動場の構造、飼養管理法に付指示を與ふ

而して貸付種畜は豚はバークシヤ牡、緬羊は在來種の牝、メリノー種の牡である

馬場氏財政
愈々低金制へ

【東京國通】大藏省では豫て低金利の趨勢に鑑み預金部普通預金の利下げに就て研究中であつたが、今回馬場藏相の就任によつて低金利積極的實施方針が確立されるに至つたので愈々來る四月一日から預金取扱規定を左の如く改正實施する事に決定し、此旨二十六日附官報を以て公布した

一、特別會計からの預金利子は從來一分五厘のところ一分に引下げる
二、公共團體以外の法人即ち主として貯蓄銀行の預金部に對する預金利率年一分を七厘五毛に引下げる

農業恐慌の現れか
大豆生產激減
對歐輸出もこれを反映す

【ハルビン國通】二月中に於る滿洲大豆、豆粕、豆油の生產額、輸出額並に昨年より本年二月迄の累計を示せば左の如くである（單位噸）

	十月より二月迄の產額	前年同期との比較
大豆	九六八、八〇一	一一七、七七二減
豆粕	四〇三、五二五	三三、一六〇增
豆油	五五、四〇一	六、〇七一減

	二月中產額	前年同期との比較
大豆	二六一、四三五	三一、五八一增
豆粕	一三三、九九一	六六、三三一增
豆油	八、八一七	二、四六八增

而して十月以降二月迄の大豆の歐洲輸出は五十三萬七千九百四十七噸で前年同期に比し十一萬四千百五十七噸激減した

長

齋藤征生氏の研究「事變後に於ける糧棧の變革」は變革過程に於ける特產物取引機構に關する考察であり近來注目すべき論述であらう▲『滿鐵調査月報』三月號の卷頭にその一載せられ同誌を飾つてゐるのだが、「滿洲事變―滿洲國の建設を契機として、滿洲の經濟機構には、凡ゆる部面に亘つて、著しき變革が齎らされ、或は齎らされつゝある。軍需工業を樞軸とする日資工業の創設擴大、建設材料の輸入を中心とする貿易の躍進、そして此の事の結果としての、都市に於ける景氣向面の上昇、之等のものが、現象として、著しく表面に現はれてゐる。が然し乍ら、半封建的と規定さるる所の構造を、其の基底とする農業部面に於ては、依然たる停頓、衰退の姿が持續されてゐる」▲右は序言の一部だが糧棧そのものが本來持つたアジア的性格が統制イデオロギーの下でいかに生かされるであらうか、われらは暫らくそれを見守らう―「庭の豆拾ひし鳩のけふ見えず」

中銀週報 自三月十五日至廿一日

貨幣發行額	[illegible]
紙幣	[illegible]
準備	[illegible]
保證	[illegible]
鑄幣	[illegible]

拓務省特別農業移民の概況（下）

ヘ、耕作狀況　昨年の耕地面積は畑四千三百二十町歩、水田百十九町歩、その中作付面積は五百十一町歩、作物の主なるものは小麥百三十七町歩、大豆百九町歩、粟八十七町歩、高粱五十三町、水稻三十六町歩、蔬菜二十四町歩、大麥十四町歩、稗十町歩其他小豆、菜豆、燕麥、玉蜀黍、黍、大麻、煙草等各數町歩で大豆千五百二十六石、粟八百七十石、高粱七百四十二石、大麥二百五十二石、米一千二十石等を收穫した

尙本國は地勢、土質、氣候等に鑑み農業を主とし牧畜を兼業とする方針で養蜂事業も亦有望視されてゐる

ト、畜產は自家使用程度に止つてゐるが將來は大いに之を飼育する方針で現在は馬百四十四頭、牛五十二頭、緬羊四百六十八頭、豚百九十一頭、家禽としては鷄百七十四羽家鴨三十三羽、蜜蜂五群

ホ、農業加工品としては製粉、製麵、味噌、醬油、淸酒釀造、豆腐製造等專ら團員の自家消費であるが將來は大いに加工品の國外移出を目指す方針である

三、第三次移民

入植地濱江省綏稜縣王廟、現在總員二百五十九名昭和九年十月入植

イ、一般概況　入植地は濱北線克音河驛東方約八里綏稜縣城東北約二里の地に位し商租面積二萬九千百十二晌、可耕地一萬四千九百五十四晌、荒地一萬三千三百六晌

ロ、本部構成　綏稜開拓組合を左の如く組織す

本部　庶務所　購買部　醫務部　警備部　農耕部　特別班　木工部　鍛冶部　鐵工部　製材部　精米製粉部　自動車部　土石工部　釀造部

部落構成は本部外三部落に分散し目下共同宿舍に起居し昨年より個人部落の建築に着手し井戶を完成、今年解氷期を待つて個人家屋並に附屬諸建物の建築に着手するが一戶當り建築費は約三百五十圓乃至四百圓見當である

ハ、農耕狀況　將來各移民の受持面積は水田二町、畑八町、放牧及び採草地十町、雜種地五町、計廿五町歩の豫定で、現在は二百七十町歩の農耕地を有し昨年の作付は大豆九十四町歩、小麥四十五町歩、大麥三十四町歩、玉蜀黍二十九町歩、粟二十二町歩、黍二十一町歩、蕎麥十八町歩、小豆十二町歩、雲豆十町歩、稗十町歩、其他燕麥、高粱、綠豆、大麻、馬鈴薯等各數町歩であつた、尙水田の開拓は第一期計畫として五名町歩を目標とし昨年三十町歩の開田を見たので、今年は二十町歩の開田を營む事となつて居るが、この地方は水農業に適し鋭意これが開發に努むる方針である

ニ、畜產業は之を多角經營農法と自給自足經濟の楔となす上の一要素たるは勿論で、滿洲農業法が畜力を使用する事の多いのに鑑みても家畜の飼育は重要視され現在馬八十四頭、牛二頭、緬羊六十四頭、豚三十四頭、家禽として家鴨十五羽等がある

ホ、農產加工品は食料品を中心に消費經濟の切詰策として現地調辨の程度を以て精米、製粉をはじめ醬油、味噌、豆腐、凍豆腐、納豆、豆崩し、菓子飴等を製造してゐる

商況欄（三月廿七日前場）

海外經濟電報

倫敦銀塊	二〇片 〇〇〇
同 先限	一九片一六分五
紐育銀塊	四四仙四分三
孟買銀塊	四九留比六分三
米英爲替	四弗九仙六分五
米日爲替	二八弗九二仙
米支爲替	三〇弗一二仙
英日爲替	一志二片〇〇〇
英支爲替	一志二片八分五
印日爲替	七七留比四分一
スチール	六四弗八分三
アナゴンダ	三五弗八分三

▲米棉　現物 一一仙五一

三月限	一一仙五一
五月限	一一仙一一
七月限	一〇仙七四
十月限	一〇仙一九
十二月限	一〇仙一六
一月限	一〇仙一七

▲印棉

ブローチ	一九五留比
オームラ	一七九留比
ベンゴール	一四六留比

▲市俄古小麥

五月限	九六仙四分三
七月限	八七仙四分一
九月限	八六仙〇〇

▲カルカツタ麻袋

背筋	二三留比〇〇
鐵筋	二〇留比二分一

金銀市況

●上海標金

昨引	一二四六、二
本寄	一二四六、六
步	四六、三

●大連金鈔票 現物

寄付	九九、六〇
步	六、六五
引	九九、四五
高	九九、五五
安	九九、四五
出來高	三萬

三月廿八日限 / 四月十三日限

	三月廿八日限	四月十三日限
寄付	九九、六五	九九、七五
步	九、一〇	九、七五
引	[illegible]	九、六七五

公債・株式　恭正號　祝町二丁目鮮銀横　電③二六四四番

●大連鈔票銀大洋　現物 [illegible]

爲替相場

▲上海爲替

▲日本向 第一回賣	一〇三、六二五
第二回賣	一〇四、一二五
第三回買	一〇三、七五
▲倫敦向 第一回賣	一志二片一二分一
第二回賣	一六分九
第三回買	[illegible]
▲紐育向 第一回賣	二九弗一六分五
第二回賣	三〇弗〇〇
第三回買	[illegible]

▲大連爲替

▲上海向	一〇四、一二五 / 四、一七五
▲鮮台向	一〇四、〇七五 / 四、一〇〇
出來高	三〇萬

▲阪神日米爲替　第一回賣買　二八弗八分七 / 二九弗〇〇

▲阪神日英爲替　第一回賣買　一志二片三二分三 / 三二分一

各地株式市況

▲東京株式（短期） 東新、鐘新、滿鐵、日產 [illegible]

▲大阪株式（短期） 大新 [illegible]

▲大連株式（短期） 鐘新、東新、日產、日魯 [illegible]

▲奉天株式（短期） 滿取、東新、大新、日產、五品、豆新、鐘新、滿鐵、二新、電甲、同乙、東拓、滿興、滿毛、優先、日魯、東亞 [illegible]

各地商品市況

▲大阪棉糸　三月限・四月限・五月限・六月限・七月限・八月限・九月限 [illegible]

▲大阪棉花　當限・先限 [illegible]

▲大阪人絹　當限・先限 [illegible]

各地特產市況

●大連大豆　袋入・三月限・四月限・五月限・六月限・七月限 [illegible]

●同豆粕　現物・三月限・四月限・五月限・六月限・七月限 [illegible]

●同豆油　現物・三月限・四月限・五月限・六月限 [illegible]

●同高粱　現物・三月限・四月限・五月限・六月限 [illegible]

●哈爾濱大豆　四月限・五月限・六月限・出來高 [illegible]

●同小麥　四月限・五月限・六月限・出來高 [illegible]

●神戶豆粕　三月限・四月限・五月限・六月限・七月限 [illegible]

新京取引所市況（三月二十七日前場）

現物（一石値段）

	寄	出來高
大豆	[illegible]	[illegible]
小豆	[illegible]	[illegible]
高粱	九、五〇	三車
玉蜀黍	八、五〇	一車

定期（混合百斤値段）

	寄	引	出來高
大豆 三月限	[illegible]	[illegible]	二車
四月限	[illegible]	[illegible]	一車
五月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
高粱 三月限	[illegible]	[illegible]	一車
五月限	[illegible]	[illegible]	一車

大正十年九月二十四日第三種郵便物認可　昭和十一年三月二十八日　新京日日新聞　（土曜日）　第四千七百二十七號　（一）

朝刊　【本紙朝夕刊十二頁】
發行所　新京日日新聞社
發行人　十河榮忠
編輯人　松本勇
印刷人　水越内之介

昨日午後四時廿分　植田軍司令官奉天着
驛頭に一大歡迎陣を展開　在奉將官等と會見

【奉天にて金久保特派員發】昨朝新任地滿洲に第一歩を印した新軍司令官植田大將は河邊大佐、園田少佐、渡邊副官及び安東迄出迎への板垣參謀長、東條憲兵隊司令官、守屋大使館參事官を帶同廿七日午後四時廿分奉天驛着「ひかり」で在奉官民多數の盛大なる歡迎裡に着奉した、これより先驛構内第二ホームには新軍司令官出迎への爲駐奉小見山部隊長以下日本軍隊代表將官及び滿軍代表于第一軍管區司令官・官民代表宇佐美總領事、關屋地方事務所長、葆省長、王市長、日滿各機關代表者、婦人團體等在奉有力者ら整然と並び待つ中定刻四時廿分「ひかり」は奉天驛に滑るが如く到着した、豐かな美髯に微笑を湛へ植田大將は颯爽として河邊參謀以下を從へ奉天驛長の先導で最後部特別列車より堂々降立ちホームに居並ぶ小見山部隊長、于第一軍管區司令官其他駐奉日本軍將官、宇佐美、關屋、葆、王諸氏等の歡迎に對し一々擧手の禮を以て應へつゝ小田部隊儀仗隊の劉喨たる喇叭吹奏の裡を驛前廣場に進み特別に設けられた壇上に立ち廣場に整列する在奉日滿代表者に擧手の禮を以て應へた上自動車で沿道に堵列せる駐奉日本軍、在郷軍人、日本側警察官、滿洲國警察官、學生、婦人團體等沿道を埋めつくした萬餘の日滿人群衆の歡迎を受けつゝ四時半過ぎ宿舍ヤマトホテルに入つた

"今後の我大陸進出は大に期待出來よう"
謹嚴寡默獨身將軍の眞面目

【奉天にて金久保特派員發】植田新軍司令官は途中安東まで出迎へた記者に對し長途の旅の疲れも見せず車中元氣に左の如く語つた

廣田新内閣は大陸政策の遂行を闡明、自主的積極的に新興日本の大陸雄飛を意圖してゐる自分としても滿洲建國の完成に絕大な協力をおしまない積りであるから今後の我が大陸進出は大いに期待出來よう、この線（安奉線）は僕には珍らしい線である、滿洲には一昨年秩父宮殿下に隨行して來てゐるが別に之と云つて自慢話もない、酒は一本も飲めばいゝ氣持になる程度で豪酒の方ではない、各地で歡迎攻めにあつたから入滿したとても別に之と言つて感想はない、どうして獨身で通して來たかといはれても此な場所では語るべき筋合ではない、まあふられたとでも思つておき給へ

と言葉少なに語り列車が蘇家屯驛に乘入れようとする時に窓外を眺めて

この邊は古戰場だなあと感慨を深めて語つた

沿線各驛の歡迎に"優しい"挨拶
小學童兒も感喜の淚に咽ぶ

【奉天にて金久保特派員發】寡默謹嚴な童貞將軍と言はれてゐる植田大將にも優しく溫かい人情を隱してある廿七日安東發奉天に來る間の中間の驛ではどの驛でも軍隊在郷軍人、婦人團體、小學生滿鐵社員等が將軍を感激させたが鷄冠山驛では將軍が態々降立つて出迎人と叮嚀な挨拶を交した、此の時片隅に並んだ小學生群の中の一人に頭から繃帶をした九歳位の生徒がゐるのを發見した將軍は少年のそばに近よりやさしく頭を撫で乍ら「頭をどうしたのか」と訊いたら、その少年は感極つて無言の儘頭を垂れ淚を流しただけであつたが、此の麗しい情景を見た板垣はじめ東條司令官らの隨行者を痛く感激させた

此の他、各驛で出迎への老婆に「御苦勞だナ」と言ひ乍らやさしく勞り又は青年團の狀況を聽取するなど沿線至るところで人情司令官の溫情は只々出迎人を感激させた所であつた

愈々けふ午後二時　晴の新京入り

宿舍ヤマトホテルに入つた植田新軍司令官は旅裝を解く暇もなく小見山部隊長其他在奉將官、本下鄕軍分會長に對し一々面接し歡迎の挨拶を受け懇談した

尚同軍司令官は廿八日午前九時ホテル發九時十分發奉天、午後二時着列車で晴の新京入りをなす事となつてゐる

將軍の日常
女中さんが語る

【奉天にて金久保特派員發】獨身將軍植田大將の身の廻りを御世話にと廿歲そこ〱の婦人乍ら健氣な氣持で遙々來滿した女中の文子さんとひろ子さんは將軍の日常を次のやうに語つた

閣下は嚴格な方ですが一面大變やさしい所があります運動はたまに散歩をされたり、乘馬をされるだけでお酒もめつたに召上りません私どもが來て幾分でも閣下の身の廻りがお世話出來ますなら本當に仕合せに存じて居ります

"西尾中將留別宴"

參謀次長に榮轉の西尾中將は廿七日正午關東軍記者倶樂部員並びに同特別會員を日滿軍人會館に招待留別宴を張つたが西尾中將の離任の挨拶來賓代表吉田大朝支社長の謝辭があり開宴、撤宴後暫らくサロンで歡談一時頃散會した

歸國途中の有田大使　昨夜新京に下車
現地首腦部と對支重要會談

【公主嶺にて山口特派員發】積極外交を擔ふべき立役者として期待されてゐる、赴任未だ日を經ぬ有田駐支大使は南京政府の打診を終り、北支の新情勢を見、更に滿洲國の實情をも見んがために怱忙の旅程を伸ばし出迎への森谷參事官、守屋書記官と二十七日夜「ひかり」で着京、大使館、關東軍、滿洲國關係多數の出迎へをうけてヤマトホテルに投宿したが、途中、公主嶺まで出迎への記者に對し、風邪氣味の大使は特に時間を割いてしやがれ聲で言葉少く語つたが、その要點を綜合すれば次の如くである

躍進日本、非常時日本の自主躍進滿洲國の實情を見、且つ諸方面よりの意見をも聽きたくてやつて來た、天津以來風邪氣味のため今夜はどこへも出向かず宿で靜養する積りである、南京では蔣介石行政院長に數度會見した、天津では多田司令官永見參謀長、川越總領事に會ひ色々話を聽いた、南京政府が對日認識を新たにしたかどうか、さういふ問題も今こゝではどうとも言へぬ、北支の明朗化、共同防共のことも同樣だ、大體五月頃に北支、滿洲國を視察して歸任する豫定で居つたそれを少し時期を早めただけである、明日午後は植田新司令官にお會ひする積りで幕僚諸氏からも色々話を聽き、二十九日の「ひかり」で東上する

尚大使は廿八日午前十一時宮廷府に伺候皇帝陛下に謁見を賜はるが續いて新舊軍司令官に挨拶の後同日午後軍司令部に於て板垣參謀長、關係各幕僚、大使館、外交部、滿鐵各首腦部と對支政策に關する重要會談を遂げる筈である、右會談に於いても我對支態度に關する現地日滿側の意向を中心に重要協議が行はれ、主として對支多角的外交の確立の再檢討が行はれるものとみられ、有田大使が近く外務大臣に就任する丈に右會議は注目されてゐる

同大使は廿九日朝離滿の豫定である（寫眞は新京驛着の有田大使）

長嶺子事件の詳報を　關東軍で發表
將士三名負傷、二名行方不明

去る二十四、五日長嶺子に於る日滿、ソ軍の衝突事件は掲載禁止となつてゐたが二十七日午後三時關東軍より左の如く發表された

▼關東軍發表▼

二十四日午前七時琿春附近地理實査のため歩兵中尉吉田兼雄、同少尉福島忠公、同奥ノ坊龜太郎、一等軍醫箕田實の四名は琿春支隊巡察下士官二、兵三名の自動貨車に同乘し、途中二道河子に於て國境監視隊員一名を乘せ同八時二十分頃琿春東南方約十五粁の長嶺子國境線に達したるに國境線に潜伏せる敵約二十名は不法にも約百五十米の近距離より急激なる射撃をなし攻撃し來れり、我は小銃三のみにしてしかも吉田中尉、福島少尉及下士官一名は負傷したるを以て止むなく抵抗しつゝ約千米後退す、敵は逐次兵力を増加しつゝ約二百米追撃し來り該線に停止せり、其の兵力約二十名、負傷せる下士官は後方にありし自動貨車に乘り、急を二道河子監視隊及琿春支隊に報ぜり、午前九時三十分滿軍國境監視隊約二十名來り國境を去る約千米にて敵と對峙せり、琿春支隊は國境の日滿ソ軍衝突を知るや兵約百名を急派增援す、午前十時半頃國境線に進出し同地を確保せり、敵は一時國境線を後退せるものゝ如し本衝突に於て箕田軍醫及兵一名行方不明、吉田中尉は右腰部貫通銃創、福島少尉は右大腿部擦過傷を負ひ二十六日午後それ〲延吉に歸り、下士官一名貫通銃創敵方に約三十名の死傷あり

"ソ軍の計畫的暴狀"
當時の狀況を語る福島少尉

朝嶺子事件に於て右大腿部に傷を負つた延吉〇〇〇部隊福島少尉は二十七日右事件報告の爲來京、關東軍に於て語る

廿四日は朝吉田中尉、奥ノ坊少尉、私及箕田軍醫の四名は二道河子の國境監視隊員一名を道案内として琿春附近の地理實査に出掛けたが長嶺子國境約五十米の地點まで來ると突然白米向ふの小高地からゲーペーウーが急に射擊したのです、敵は豫め準備してゐたものと思はれます、又國境線に敵彈が落ちてゐるし馬蹄の跡がのこつてゐるところから見ても先方が越境してゐたことは確實です

閣議に報告

【東京國通】廣田兼攝外相は廿七日の定例閣議席上琿春縣長嶺子附近に於て惹起されたソ軍の不法射擊事件についてユレネフ大使と會見した内容を報告したがその概要は大體左の如くである

今回の長嶺子事件はソ聯側では日本の將校が國境を越えたから發砲したと稱してゐるが元來ソ滿國境附近は判然してゐないために諸種の紛爭が起るのであつて此點はよく事情を取調べた上でなければ何とも言へないが如何なる事情であつたとしても無警告で發砲したと言ふことは事實であるから非はソ聯側にあること明瞭である、故にソ滿國境警備隊の亂暴なる行動に關しては嚴重に抗議すると共に現地に於ける不安の空氣を一掃する樣ソ聯側に於て手配すべきである旨を力說要求しておいた

「ソ大使の逆捻抗議に　廣田外相猛省を促す

【東京國通】廿五日ソ滿國境長嶺子に於て日ソ兵衝突が勃發するや廿六日駐日ユレネフ蘇聯大使は廣田外相を官邸に訪問、今回の事件は日本兵の越境によるもので非は日本側にありとなし、奇怪にも責任者の處罰損害賠償、事實調査等を要求して來たのに對し廣田外相は

我將兵に越境の事實は全く無い、然も國境見學に赴いた者に對して無警告に發砲するに至つては其亂暴も甚しい、非は全然ソ聯側にあり、その責任も當然これを負ふべきである、モロトフ首相は日ソ關係改善の聲明を爲しその舌も乾かぬ中に斯る暴擧を敢てするソ聯の誠意に至つては疑はざるを得ない、これを要するに、「滿の金廠溝事件と言ひ今次の不祥事と言ひ滿ソ國境線の不明確に起因するものなるにより先づこれを明かにすべきである」との帝國政府の注意喚起をソ聯が無視した事に原因が存在する、ソ聯が眞に平和を欲するならば玆に留意すべきだ

と不誠意なるソ聯側の態度に猛省を促すところあつた、廣田外相は本件の處理に關しては右の主旨に於て廿七日重ねて在モスクワ大田大使に訓電し對ソ抗議をなすと共に外交々涉により平和的に局地解決を圖る方針であるがこれと同時に金廠溝事件に關聯して曩に帝國政府より提案したソ滿東部國境確定並に紛爭處理委員會の根本的問題解決の既定方針に邁進する事となつた

日滿經濟帝國委員更迭

【東京國通】日滿經濟共同委員會帝國委員更迭は二十七日左の如く發令された

陸軍少將　板垣征四郎
日滿經濟共同委員會に於る帝國委員仰付けらる

陸軍中將　西尾壽造
日滿經濟共同委員會に於る帝國委員被免

故淸宮事務官　餘榮

滿洲國皇帝陛下におかせられては既報宮内府事務官淸宮宗親氏危篤の旨聞し召され侍從を御差遣葡萄酒を御下賜御見舞あらせられた

後任商相　民政黨より詮衡

【東京國通】川崎商相逝去に件ふ後任に就ては廣田首相は民政黨の町田總裁と協議の上民政黨より詮衡する事となつてゐるが、富田幸次郎、永井柳太郎、櫻内幸雄三氏の中から詮衡されるものと觀られてゐる

滿洲電業總會

滿洲電業會社では廿七日午前十一時より本社會議室に於て第三回定時株主總會を開催、左記事項を可決、同十一時五十分散會した

一、康德二年度下期營業報告書、貸借對照表、財產目錄損益計算書の承認
二、康德二年度利益金處分案の承認
三、定款の一部變更

故渡邊大將葬儀

【東京國通】故陸軍教育總監渡邊錠太郎大將の葬儀は廿七日午後一時半から靑山齋場で廣田首相、寺内陸相以下各閣僚、岡田前首相、陸軍巨星その他名士多數參列、喪主誠一君（十六）を中心に悲しみの裡にも盛大に執行され故大將の德を偲んで會葬する者數千に達した

南、西尾兩將軍　軍司令部と最後の訣別

在職一年三ヶ月の南大將同二年の西尾中將は二十七日午後二時關東軍、大使館、關東局の全職員に見送られ最後の退廳をなし大和ホテル及軍人會館へそれ〲去つた

小林廣次氏　二十九日赴任

本社に榮轉した新京地方事務所建築係長小林廣次氏は二十九日午後八時發の列車で家族同伴赴任することになつた、後任千本技師は二十七日着任各方面に挨拶をなした

人事往來

▲吉本少將（歩兵第〇〇〇〇團長）二十七日午後ハルビンより
▲前山捷策氏（會社員）同奉天へ
▲多田榮吉氏（國境每日社長）同
▲後藤茂氏（同理事）同
▲松岡一市氏（官吏）同來京中央ホテル
▲靑山克己氏（ロータリー社員）同
▲西島正策氏（會社員）同
▲牛尾忠氏（官吏）同
▲公文誠士氏（同）同

航空往來

▲佐々木周一氏（會社員）二十七日午前平壤へ
▲杉山武雄氏（官吏）同
▲藤井安道氏（會社員）同チチハルへ
▲田畑助友氏（歩兵中佐）同ハルビンへ
▲矢代彌一氏（三等主計）同
▲北川三郎氏（憲兵大尉）同チチハルより
▲椎野廣三氏（會社員）同午後ハルビンへ
▲江山三郎氏（會社員）同チチハルより
▲阿部歩兵中佐　同ハイラルより
▲原田參謀　同
▲長野喜作氏（會社員）同ハルビンより

社說 新任駐滿全權大使 植田大將を迎ふ

一

東京異變の際に、われらは平和なる滿洲を讃美した、それは、ひとへに轉形期滿洲の歴史の齒車の押し手としての駐滿軍の堅き備へあつてはじめて可能なりしものであることは言ふまでもない。いはゆる在滿機構最高首腦者の更迭もかかる躍進期をしるしづけるものとして、理解されることが必要である。われらは新任植田大將を迎ふるに當つても空疏なる美句をつらねて生ける現實を糊塗する愚を倣ひたくない。東京出發直後に植田大將は滿鐵改組問題に關聯し「足もとの現實を無視することは策を得たものでは無く余は現地の實情に則し最も能率的效果的にやり度いと考へてゐる」と語つてゐるが、かかる方法は他のあらゆる問題についても適用さるべきである。」

二

入滿第一歩を印し安東着後同大將は昨夕刊所掲の如く聲明書を發した。建國以來滿四個年を經た滿洲國の現實は、上海戰爭の輝ける偉將にいかなる印象を與へたであらうか われらは右聲明書を讀み、その內に同將軍が「官民一致」の緊要なるを說ける一節に最大の注意を拂ふものである。變革過程の滿洲に於いて、今こそ「官民一致」が最も必要な時であることは、現地生活者の誰しもが認識してゐるところであらう。これは、寺內新陸相の「軍民一致の實をあげ國民の信頼に副はん」といふ地方長官會議に於ける訓示とも相應する。殊に滿洲に於いては諸般の建設の領導權が軍當局に把持されてゐるが故に協心協力の必要はこの方面に於いてこそ第一に痛感されるのである。」

三

滿洲國建國の精神たる五族一體化のための諸施設はすでに準備の段階から實現の期に入らんとしてゐる。在滿日本人は滿洲國の一結成分子として諸方面に活動し發展すべき時期である。その從前把握してゐた特權又は根據地はもはやその存在を否定されんとしてゐる。治外法權の撤廢、滿鐵附屬地行政權の調整乃至移讓は滿洲國の完成に協力すべき日本人のためにより良き機會と便利の賦與として諒解されねばならぬ。かかる變革の推進に植田將軍の政治的力腕が最も大なる作用をもつものとして期待されるのだ。在住諸民族の衆望は直ちにこの點に集中してゐる。躍進滿洲國の明日のため、われらは新全權の健康を祈るものである。

新海軍條約は日本と何等關係なし 海軍當局の見解

【東京國通】海軍では英米伊佛四ヶ國新海軍條約の調印完了に對し左の如き見解を採つてゐる

帝國海軍としては日本が既に軍縮會議を脫退せる今日新海軍條約の調印が完了されても素より日本と何等の關係のないことは既定の事實となつてゐる、日本の主張は既に會議當時明確に言ひつくされてゐるのだから今更同條約の實質的效果その他に關しては敢えて批判しない、但し新條約が日本に何等關係なしと言つて帝國自ら建艦競爭のトップを切る意思なき事は會議脫退當時の聲明の主旨よりみても明瞭であらう

三大將勇退と海軍首腦部異動

【東京國通】海軍では二十八日附を以て軍事參議官山本、小林、中村の三大將を待命とし三月末日豫備役に編入仰付られる事に決定、二十六日內命を發したが、右三大將は後進の途を開くため今回自發的にその勇退を申出たもので、現在の海軍々事參議官は六名で結局大角、野村、末次の三大將が殘る事になつた、而して聯合艦隊司令長官高橋三吉、吳鎭守府司令官藤田尙德の兩中將が四月一日附を以て大將に進級、現職のまゝ親任されるが十一月の定期異動に於て軍事參議官(高橋新大將は或は橫須賀鎭守府司令長官へ)に親補される事とならう

聯合艦隊特命檢閱使に伏見元帥宮

【東京國通】海軍軍事參議官會議は廿六日午前十一時半宮中に於て開催、本年度聯合艦隊特命檢閱に關する御諮詢事項に關し審議の結果之を決定檢閱使には元帥、海軍大將、軍令部總長伏見宮博恭王殿下に決定し即時伏見軍令部總長宮殿下に對し聯合艦隊特命檢閱使仰付られた

一、檢閱の時期 本年五月十日より約十日間

一、檢閱の位置 豐後水道附近

梅津何應欽協定を無視し依然藍衣社橫行 我方重大意思を表示か

【奉天國通】昨年河北事件後梅津、何應欽協定により藍衣社は河北省より撤退する事となつたが彼等は依然として河北に存在潜行的運動を續行してゐた事判明した、即ち昨年末北平憲兵司令部內に平津冀藍衣社總部を組織したのを契機に其後天津支部、唐灤楡支部、北寧鐵路特別支部等相次で結成され三月十日には平綏鐵路特別支部の設立を見るに至り協定後間もなき今日中央藍衣社は再び陣容を新にするに至つたので目下日本側に於ては中國政府の右取締りを監視すると共に場合によつては協定違反として重大なる意思を表示するものと觀られてゐる

無所屬小會派を糾合 秋田氏が院內にクラブ結成企圖

【東京國通】現下の非常時局に際し政黨分野の變改は異常の注意を以て見られ特に右翼に屬すべき政黨の結成に就ては中野一派の運動も行はれてゐるが、此間にあつて政界の惑星秋田淸氏は特別議會を控へ無所屬及び小會派を糾合してクラブを結成し、院內交渉團體となつて發言權を得べく企圖し過般來中野正剛、瀧正雄、平野力三等の諸氏とも往來、國民同盟、東方會、明倫會、皇道會等にも呼びかけてゐる而して秋田氏は單なるクラブとして意見交換を行ふに止めないと述べてゐるが右の如き諸氏によつてクラブが結成される場合にはそれが右翼的色彩を帶び來る事は必然的と觀られ同運動の成行は注目されてゐる

蔣氏密使を派し 共產軍と密約締結

【奉天國通】蔣介石氏は昨年末行政院秘書長翁文灝氏を北平に派し何事か秘密工作を行はしめつゝあつたが、三月十六日更に中央委員傅汝霖氏を北平に派遣した、翁、傅兩氏は何れも北平に於て中國共產黨中央委員于樹德と會見、共產軍が綏遠、察哈爾を通過して熱河省境に進擊する事を要請し之を實現するに於ては物質的援助を惜まぬ旨を申合せた事判明した、今回共產軍の山西侵入に際し蔣氏との間に密約ありと傳へられて居る折柄注目される

對支債權整理に 內田興業常務渡支

【東京國通】對支債權者組合では廿六日午後丸ノ內工業俱樂部に協議會を開催昨年南京政府交通部關係の借款整理に成功せるに引續き財政部關係その他の債權約五億圓の整理交渉のため內田東亞興業常務が來月上旬組合代表として再び渡支する事となつたのでその交渉方法等に就き打合せを行つた

哈市の人口概數

第一次臨時人口調査(常住人口)の結果に依る康德二年十二月三十一日現在の哈爾濱特別市區域に於ける戶口數は戶數九四、五七九戶、人口四五八、三七九人であるを性別に見る時は男二九一、四〇八人女一六六、九七一人で男子人口著しく多く其の差一二四、四三七人即ち女一〇〇人に對し男一七四、五三人の割合となる

尙一戶當り平均人口は四、八五人で之を地域別に見る時は顧鄕屯警察署管內の五、七三人を首とし哈爾濱警務段管內五、四三人、正陽警察署管內五、三七人、[illegible]警察署管內五、二一人の順を以て之に亞ぎ水上警察署管內三、九六人最下位を示してゐる

地籍事務講習所 地籍員養生所設置

土地局の官制改正により新に生れた地籍整理局では地籍養生所を新京に設置し職員見習生を所要の期間教育訓練し又必要なる時期及場所を設置し地方官公署に於る地籍事務管掌者に對し所要の講習をなすことゝなり昨日兩所の規程を發表した

地籍員養成所 見習生募集

地籍整理局は地籍員養成所規定を設けたが、同養成所(新京)は地籍整理局總務處長を所長とし、所長の下に主事、教官、助教及び書記を置き、見習生は每年一月及び七月の二期に分ち、高級中學卒業生より拔選し六ヶ月の全修學期間に測量、土地行政、數學、法律、語學等技術並に事務上必要なる智識を與へることゝなつた、なほ右養成所規程は本三月廿六日より施行された

丁香庵漫筆(八〇) 落ちた青天の霹靂(二)

兎に角重臣の死傷を陸軍省として發表するのであるから縱令落雷であつても日本精神なり人情味から云ふなら『薨去』位の文字は伴ふても惡くない筈だ、其後に青年將校蹶起趣意書の大要を特に掲載してるが此なども少し變である、此に比すると二十七日大藏省發表の高橋大藏大臣は二月二十六日不慮の災禍により重傷を負はれ同日遂に薨去せられたりは如何にも自然で人情もよく現はれてる、確かに貫物であらう。

青年將校の所謂趣意書に據れば『內外重大時期に際し元老重臣、財閥、軍閥、官僚、政黨等國體破壞の元兇をせん除し』とあるが日本には軍閥は無い筈である、若し此が認識不足とするなれば此に比して青年將校等に更らに縁遠い元老、重臣 財閥 官僚、政黨、などに對する認識の必しも完全ならざるは推して知るべしである。其とも日本陸海軍は軍閥化してると云ふのか或は陸海軍內に軍閥が存在すると云ふのか余等門外漢には一切了解が出來ぬ。西南の役後日本の國政は西鄕黨から國家を滅亡に導くと目された元兇と其一派に依りて依然擔當されて來たが、滅亡處か次第に隆盛を致した、國家社會の事は複雜である、青年將校連が一圖に思詰めてるやふなもので無いことは此でも明瞭であらう

×

人間だから短所もあり缺點もあらうし適不適能不能もあつたが今は死屍に鞭ち度くは無い、亡くてぞ人の戀しかりけ、不慮の災禍に斃れた人々は孰れも人格の高い至誠國を憂ふるの老臣であつた、中にも高橋翁は八十三歲の老軀を挺して國難に當り夜の目も寢ずに國の前途を憂ひた何處を捜しても一點の私心も無かつた、而して遂に悲壯極まりなき死を遂げた、怎らせ生き延びた處で二三年尋常の病氣で死ぬよりも此度の一死こそは全國民の胸を打ち心を動かして生きた御奉公以上の大奉公を君國に致すであらう、百世の後猶懦夫を起たしむとは斯翁の如きを云ふのである、思へば羨ましい死方だ。」

×

汪精衛は重傷を負ふて床上に呻吟してる際に唐有壬の死を聞き嘆息しながら黯然として云ふた『一體どれ丈け犧牲を拂へばそれでいゝといふのか』と日本も近年隨分多くの犧牲を拂ふて來てる、而して今度の大犧牲である、露西亞や支那を暗に喜ばせる爲に日本はいつまで斯かる犧牲を繰返さんとするのであるかモー大概の處でやむべきである。

×

支那は其數に於て恐らく世界第一の陸軍國であらう、然し支那人は口癖のやふに云ふ、支那の軍隊は何十萬あらうと何百萬あらうと何にもならぬ、槍口向內不向外(槍口は銃口)だからだと我皇軍の槍口は如何なる場合にも斷じて內に向ふべきでない、斷々乎內に向はしむべきでない。」

×

武士は常に戰場の功名手柄をのみ心掛くべきである、其以外のことは考へる必要もなく又餘裕も無い筈である。功名手柄の最高は敵の大將の首を打取ることである、一部の青年將校諸君は味方を敵と間違へて瞬く間に大將四人(後判明實は二人)の首を打取つた勇ましい限りである。濟んだ事は致し方無いが今後の青年將校諸君は成るべく敵味方大將の首の區別を間違へぬやふにせよ。(二月七日籌稿)

讀者の領分

投稿歡迎 中傷不可

支那語と活花

向春の候、御盛榮の御事を、結構に存じ上ます、私事貴刊の愛讀者であります、つきましては、左の問を新聞紙上にてお知らせ頂き度うございます

一、滿洲語を晝間教授致します所(場所と料金を一緒に通知下さい時間の具合も)

二、活花、茶の湯の先生、新京にて一番良き所、(此の先生は、お名前でなく住所か電話番號にて可)

二伸、私事、近頃、來滿の女性であります、早々(知り度き女性)

お答へ

一、市內富士町二丁目義興公司普康氏が最も叮寧親切に教授されます同氏は前淸時代縣知事を勤めてゐた學識ある紳士です、月謝は一週三回で十圓位です時間は晝間夜間何時でも差支へないと思ひます、其他新京靑年學校で支那語の夜學を開講してゐます、同校の夜學はいづれ權威ある講師が教授されるので申込は殆んど滿員です締切りは二十七日限りとなつてゐます、申込みと同時に二圓前納する事になつてゐます、詳細は同校へ申込めば申込書其他親切に指示されます

二、活花、茶の湯の先生は室町三ノ七藤井かつ子先生(電話三一三一二五番)をすゝめ致します、先生はかつて秩父宮殿下御來滿の際親しく殿下の御旅館に花を活けられた方で技能からも人格の上からも新京の第一人者です

鈴蘭燈の掃除

吉野町東一條等の鈴蘭燈の掃除を電業公司ではやらないですか物凄い程塵埃がたまつてゐます町が暗くてなりません(淸潔生)

商況欄(三月廿七日後場)

金銀市況

●上海標金 [illegible]

爲替相場

●大連金鈔票 前引 二四六、五 後寄 二四六、六

●大連鈔票銀大洋 [illegible]

▲上海爲替 ▲日本向 第一回賣買 [illegible] 第二回賣買 [illegible] ▲倫敦向 [illegible] ▲紐育向 [illegible]

▲大連爲替 ▲上海向 [illegible] ▲臺灣向 [illegible]

株式相場

[illegible]

各地商品市況

[illegible]

各地特產市況

[illegible]

新京取引所市況(三月二十七日後場)

[illegible]

手形交換高(二十六日)

[illegible]

鮮魚小賣相場(百匁ニ付)(三十七日)

[illegible]

朝鮮

鮮内文化の向上に 統治方針轉向か
日本全体としての觀點に立脚

【京城國通】朝鮮統治の根本方針に關しては從來朝鮮の特殊事情に鑑み產業の開發、教育の普及を主眼として獨自の立場から決定され來つたが、施政以來二十五年半島の文化は世界史上稀に見る高速度を以て向上しつゝあり、今や新日本構成分子たるに相應しい充分の資格を具有するに至つたので、玆に統治方針に再檢討を加へるの必要に迫られるに至つた、而して之に關して宇垣總督着任以來從來の特殊事情第一主義から日本全體としての觀點に立脚する所謂全局主義に漸次轉向を示して居たが、今回の廣田內閣成立を契機として愈々方向轉換を行ふことゝなつたので、一般の注目を惹いてゐる

朝鮮に船籍を 有する汽船數

【京城支局發】朝鮮に船籍を有する汽船の總數は二月末現在三百二十隻其の總噸數五萬八千五百八十噸であるが之を前月末の現在數に比較すると隻數に於て四隻總噸數に於て三百七十二噸を何れも增加してゐる尙之が內譯を示すと左の通である

	隻數	總噸數
廿噸以上百噸未滿	一五九	一〇、九三一
百噸以上千噸未滿	四一	[illegible]
千噸以上	二〇	[illegible]

低金利政策の 朝鮮への 影響

【京城支局發】馬場藏相の低金利政策は中央市場の金利を引下げるよりもまづ地方の金利を中央市場に平均さすと云ふことを第一とするかと見られこの方針は朝鮮にも漸次波及して來るものと見られて居る、前藏相時代は朝鮮の金融機關が東西の金融市場で資金を取るのを餘り好まぬ風があつたが今度は內鮮の金融を全般的に一段と緩和するかと見られてゐる、これから馬場藏相は農村金融の改善に組合を通じて積極的金融をする方針のようであるから金融組合等に對しても間接ながら故意的考慮をすることになるかと見られて居るも少し朝鮮全般の金融を緩和すれば金利の低下に從つて公債の消化力を增加する見込である

朝鮮製錬金鑛 輸送 局線利用

【京城支局署】朝鮮製錬では今後長項製錬所送り各地發金鑛はその全部を從來の京南鐵道經由を排して局線利用の群山經由に改變すべく目下當局と細目を折衝中であるが右は從來の京南鐵道七割一分割引あるも天安打切りのため局線の特別割引および遠距離遞減に比し更に高率のためで一部では對日鑛關係が尖鋭化する氣運に備へるものとみて居る

鐵道協會員の 觀迎會開催 京城公會堂で

【京城支局發】來る五月十日大連に開催される帝國鐵道協會總會に出席する內地側會員五百名は二班に分れ第一班は四月廿七日、第二班は五月四日夫々入城いづれも二、三泊の上京仁間の視察をなす外鮮內五十名も同時に入城するので京城商工會議所では京城府鐵道協會私鐵關係方面の後援を得京城公會堂で之れが觀迎會を開催すべく目下準備中

南滿

奉天市政公署が 藥草園を開設
東陵外苑に 醫大も援助

【奉天國通】藥草の栽培奬勵の爲奉天市政公署實業科では東陵外苑に藥草園を開設する計畫を樹てて目下準備中である、尙同公署園藝股に於ても附近に藥草見本園を新設する事となり又醫大に於ても醫學的見地から此の計畫を援助する意志を表示してゐるので右計畫は近く實現を見る模樣である

熱河協和會省聯

【承德國通】協和會熱河省事務局では來る廿七、八の兩日第一回省聯合協議會等に忙殺されてゐるが地方代表等も續々來承し力強い協議會前奏曲が繰り展げられてゐる

大連放送局々舍 地鎭祭

【大連支局發】總豫算四十萬圓を以て大連市聖德街聖德公園內に建築される大連放送局のアンテナ地鎭祭は二十三日擧行されたが、尙ほ局舍は池內市川組が落札し、二十八日地鎭祭を執行直ちに着工し九月中旬竣工し移轉は十月に行ふことになつた

承德日本人 小學校の 卒業式擧行

【承德國通】「螢の光」に送られて樂しい學びの窓を巢立つ承德日本人小學校の可憐な學童達の卒業式は廿五日午前十時より同校講堂で行はれたが學童達は六ヶ年間の螢雪空しからず希望と歡喜に小鳩の樣に胸を震はせ乍ら「君が代」の合唱と共に式は始められ佐々木校長の戒告、民會長、來賓原口參謀の祝辭あつて午後零時無事終了した

滿鐵の財產評價の 調査を完了す

【大連國通】滿鐵の財產評價は豫定の如く現地現物に就ての調査を終了、目下評價委員會に於て調査報告を取纏め審査中であるが大體年度決算迄に財產評價報告書を松岡總裁の手許に提出する事となつた尙今回は滿鐵の有する傍系會社株等の有價證券には觸れず最に評價せる帳簿價格に基いて算出する豫定であつたが最近證券市場に變動を生じたゝめ有價證券に就ても此際再檢討を加へ時價に基く推定財產を算出する事となつた

瓦房店三學校 の卒業式

【瓦房店支局發】瓦房店小學校では二十一日午前十時より同公學校では午後一時より、また青年學校では午後四時より、夫々來賓父兄多數出席して盛大なる卒業式を行つた

瓦房店の 國境警察隊 復縣縣長の 統制下へ

【奉天國通】滿洲國建國以來密輸防止のため瓦房店に設置された國境警察隊も滿洲國の稅務機構の整備に伴ふ密輸の激減により四月一日以降復縣縣長の統制下に入る事となつた、尙同警察隊員は日系七十二、滿系四十五名である

地方施設移讓問題(中)
その經營事業と…… 經營負擔の方法
―補給金年額一千萬圓―

所謂三大臣命令書によつて滿鐵が、附屬地の土木、衞生教育等の行政の運用實施を、その義務として負はされることゝなつたので、專らこの衝に當らしめるために明治四十年四月一日滿鐵においては地方部を設置した。續いて同年九月附屬地居住者規約を制定し、同十月各地の居留民會を廢止し、瓦房店、大石橋、遼陽、奉天、鐵嶺、長春に會社出張所を置き、公費賦課制度を施行した、明治四十一年十二月の職制變更で地方部は地方課に、出張所は經理係に縮小されたが、附屬地の絕へざる發展に促されて、大正三年五月再び地方部が復活し、翌四年十一月經理係は地方事務所と改稱せられて今日に及んでゐる。

× ×

鐵道附屬地に對して、滿鐵が行政權行使を中心として、全面的にその經營に任ずることゝなつて以來、經濟的にかつ文的に全滿の中軸となつて異常の發達を來し從ひ戶口の如きも著しき增加を來した、

滿鐵は三大臣命令書により義務的行政の土木、教育、衞生のほかに、これに附帶して經濟產業の開發奬勵、社會施設福利事業等幾多の經營運用に任じ、ひとへに附屬地の發展に努力を傾けつゝあり試みにその地方經營の內容を見ると大要左の如くである。

一、土地及建物の管理及貸付
二、都市計劃、道路、橋梁、堤防、護岸、上下水道、公園、市場、墓地及火葬場、屠獸物等市街施設
三、醫院、療養所、公醫、衞生研究所、衞生所細菌檢査所等の衞生施設
四、學校、圖書館等の教育施設
五、公會所、滿鐵社員倶樂部市民倶樂部、兒童の保護施設家事講習所、保建聚落、福祉事業等の社會施設
六、消防所、警報、市街照明等の警備施設
七、農事改良指導及び保護奬勵のための、農事試驗場、種羊場及び假種羊場、種豚場、種豚飼育所、種豚種付所、獸疫研究所、種鷄場、各種苗圃、試作農場、採種田、原種圃、委託試驗、植樹等農業施設及び商工機關商工業獎勵、等の產業施設
八、鑛業施設

さうして、これらの地方經營のために滿鐵が投下した大資本で、現在地方部所管に屬するものは次の如くである(單位千圓)

學校三〇、一八二、醫院一六、二一七、衞生研究所、三九二、公會所五七二、市衞設備一六、三〇、市場一四〇、消防所三六一、農事試驗場一、六九、種畜場一九九、山林六二七、雜施設七三一、圖書館六三六、衞生所六九六、倶樂部一、四八三、體育施設四六一、水道八、二六四、屠獸場二四二、貸付家屋、九、二九二獸疫研究所六四九、種苗圃一、一五八、雜鑛區二七〇用地一〇二、七五三

× ×

かして、その總額は實に一億八千三百萬圓の多額に上つてゐるのである。

× ×

さらに右の附屬地經營に要する經費の負擔方法は(一)本社及び地方事務所費、各醫院中等學校以上諸學校、奉天圖書館、水道、土地建物の管理は滿鐵が金額負擔(二)道路下水道、公園、初等教育、簡易圖書館、公衆衞生、消防隊墓地、火葬場等は居住者より課金及び手數料を徵收してその約割に充當しなほ不足の額については滿鐵が補給することになつてゐるが、課金乃至手數料收入の如きは、僅かに經營費の一部を支へるに過ぎず、滿鐵が每年一千圓餘の補給金を支出して、これを補塡して來てゐる(水口生)

東滿

千山丸衝突事件 判決言渡 四月一日

【大連國通】千山丸船長外崎敏雄氏にかゝる海事審判は廿六日午前に引續き午後一時より再開、先づ藤森補佐人より二時間に亘る辯論あつて一旦休憩に入り、續いて吉田補佐人よりの辯論あつて午後五時閉廷した、判決言渡しは四月一日午前九時より同廷にて行はれる筈

梨本宮守正王殿下 御手植の楡

【大連支社發】大連鐵道事務所で調査の結果營城子驛には梨本宮守正王殿下御手植の楡の大木が發見されたので早速之を標示して土地の誇りとする事になつたが、更に南關嶺驛には當時の知名士の手植のアカシヤが多數あることが發見され之も標示して旅客をして當時を偲ばしむる方針である、南關嶺役は日露戰役後ロシヤから滿鐵を引繼いだ當時は旅順への分岐點で乘替迄には一時間餘裕があつたところから、初代驛長が當時汽車を待つ間の知名士に植樹を依賴したもので今尙はアカシヤの大木は鬱蒼として茂つてゐるが手植した人々は左の如くである

大山滿洲軍總司令官、黑木第一軍司令官、野津第二軍司令官、乃木第三軍司令官、川村第四軍司令官、奧鴨綠江軍司令官、兒玉參謀總長立見第八師團長、秋山騎兵團長、島村十二師團長、川合參謀、福島參謀、岡崎、松永、梅津仁、田原 大迫各少尉山田中將 山梨大將、飯田中將、伊藤中將、岡崎大將、永沼挺長、平和大使の郝築氏、島村之師、廣野大將、大島大將 押上中將、坂本中將、今橋、津川兩少將東鄕平八郎元師、國澤滿鐵副總裁、中村令副總裁、後藤滿鐵總裁、淺田大將、神尾大將其他多數の知名士である

除雪功勞村八村 村長村民表彰
土們子、鎭安鎭兩所で盛大に

【圖們國通】過般來の大降雪に自動車を愛護して雪の脅威から完全に脫れしめ自動車運行に支障なからしめたる除雪功勞村長、圖們警務段管下の小六道溝、土們子、東興鎭大平川、柳樹河子、五道溝洋金溝、鎭安鎭の各村長並に各村民四百九十七名に對する善行表彰式は廿五日を以て土們子、鎭安鎭の兩所に於て盛大に擧行された

青木部隊奮戰

【ハルビン支局發】岡島討伐隊に屬する青木部隊の主力は去る二十日 弃樓頭(穆稜附近)西北方約三キロの山中に於て匪李、三俠匪の蟠居せることある山寨を急襲猛擊を加へ山寨を燒却匪團を潰滅した敵の遺棄死體六、我が軍損害なし

反滿抗日匪 丙明七逮補さる

【吉林國通】吉林省樺甸縣第四區集廠子警察署では去る廿三日同縣第四區二道河子に潛伏中の有力匪首丙明七(四三假名)を逮捕、直に當地日本憲兵隊に護送し來つたので憲兵隊に於ては爾來嚴重取調べを行つた結果本日に至り左の如き事實が判明するに至つた

即ち丙明七は事變前より滿洲匪賊の群に投じ事變勃發するや部下多數を從へて田司令の反滿抗日軍に合流、樺甸、輝南、撫松、東豐、西豐各縣を橫行、民國二十一年腹心の部下約六千を率ゐる匪首王德林を介しソ聯邦と通じて入手せる輕機十挺小銃五千、拳銃百五十、自動小銃八十、彈藥八萬七千五百を携へて暴戾極まる非行を續けつゝあつた大共匪楊君恒(假名)の第一軍長副官に任命され、間もなく自ら部下二百を以て反滿抗日軍南滿游擊隊を編成、通化濛江、臨江各縣一帶を荒し廻つてゐたが昨秋來の日滿軍警協力の大討匪工作に遭ひ、追はれ追はれて遂に單身樺甸縣に潛入せるを惡運盡きて捕はれたものである

吉鐵管內滿人 從事員 四月二日 大連出發

【吉林國通】吉鐵管內滿洲人從事員の中本年度日本出張を命ぜられた者の氏名は左の如く、一行は四月二日大連出帆の扶桑丸で約五十日間日本各地に出張する事となつた

產業處副處長 孫孝恩
警務處長 劉元暟
運輸處貨物科 紀鴻富
工務處保線科 李藍
蛟河站長 陳貴一
新站工務段 武恩鴻

哈市々公署の 慰問袋發送

【ハルビン國通】ハルビン市公署募集の軍警慰問袋並に慰問金中既に現金九千六百九十七圓は民政部警務司宛發送したが殘る慰問袋五千八百十三個は廿五日夫々慰問地へ向け發送した市當局では各方面の好意に對し深甚の謝意を表してゐる

龍江省公署へ 三千六百八十一個
黑河省公署へ 二百五十四個
第三軍管區へ 一百八十八個

哈市小學校 中學入學者

【ハルビン支局發】當地哈爾濱小學校第二十四回卒業式は本二十四日午前十時より同校講堂に於て行はれた、本年卒業兒童數尋常科男子七四、女子七一、高等科男子二〇、女子十二、合計一七七名で右の內上級中等學校入學確定者は左記の通りである

哈爾賓中學三六名、旅順中學三名、奉天中學六名、新京中學二名、新京商業一名新義州中學一名、大連商業一名、青山學院一名、鞍山中學一名

家庭

昔はなぜ眉を落し齒を染めたか？

（お化粧に表はれた女の心意氣）興味深い江戸時代の化粧

昔の女の人は娘か人妻か一見してわかりました、これは皆様も御承知の通り、結婚した女は、齒を染め、眉を落し、丸髷に結つて前くしをさしたからである、どういふわけでこんなことをしたものか？、それはちよつとわかすねかまり。

但し奥女中は、結婚しない女にもかゝはらず齒を染め眉を落しました、たゞくしをさゝないだけです、ですから、かうしたお化粧は一生變らないで仕へる心を現はしたものではないでせうか、人妻の場合はその夫に對して、奥女中の場合はその主に對して、ところが面白いことには、當時の娼婦は半元服と云つてこれを中途半端にいたしました、遊女達は齒だけ染めて眉を落さなかつたし、人の妾は眉を落してゐましたが

（齒は） 染めませんでした、お化粧は町方の女は薄化粧をもつてよしとしてゐました、素肌の美を尊んで極く薄く、地肌をかくさない程度にいたしました、勿論今の様に煉白粉や水白粉などない時代に、すべて粉白粉でしたが、この粉を水にといていきなり顔に塗るのです、頬紅などは全然塗らなくとも、たゞ口紅だけほんの薄くさします、これが

（奥向） の女中になりますと非常にお化粧が濃厚になります。しかし別に技巧的な美しいお化粧を誇る意味でなく地肌を蔽ひかくすといふことを一つの禮儀の様に考へてゐたもの〻様です。で、口紅なども玉虫色に毒々しいまでに塗りたててゐました、當時藝者といふ者は、廓藝者と町藝者とあつて、吉原にゐるものを廓藝者と稱しました、これは藝で賣ることを心意氣としてゐたもので、お化粧なども全然しないで、男の様なを誇つてゐました。で、町藝者と稱したものは

（裝ひ） 藝以外のものも賣るので、とても濃厚なお化粧をしてゐました、これら町藝者、をどり子、半玉、女郎等、白粉、頬紅、口紅の裝ひ美々しく、瓜紅－手足の瓜にまで紅を施したもの－までしてゐました

趣味と實益を兼ねた 仙人掌の栽培

……ビール箱一つで……充分に愉しめます……

仙人掌の栽培は一坪の地面がなくても、家の內で殆ど人手がいらなくて趣味がありその上實益にもなるものだと思ふのです。仙人掌に趣味があると云ふのは、第一に種類が多いこと－世界には

（五千種） あると云はれてゐますが集め出すと限りないのです。その上同じ種類でも、分れた芽や形が、ヒゲの様子が、肌の様子の變ると言ふ様に非常に變化が多く、それがみんな栽培法の違ひでいろ〳〵變つて來ます。このやうな面白味をしかも素人が狹い場所で味へると云ふものは他にはありません。次に花が大きいことです、親指位になれば直徑三寸位の花を咲かせるものもあり一年中咲かせる事も出來ます色は青がないだけで他の色は全部あります。さういふわけで形で樂しみ、栽培法で樂しみ、花で樂しめたらこれ以上の園藝はないわけです。

（費用と） 云つても僅かのものでビール箱の上を斜に切りその上へガラス板をのせたフレームが一つあれば結構です、素人は種からやるより小指の先き程の芽を買つて來てやる方がよいのです、まづ土ですが、これは腐葉土と砂とを半分づつ或は七分三分にまぜてそこへ芽をさしておけばそれでよいのです。水は多は一週間に一度、夏は一日一度でよいのですやりすぎること大禁物です肥料は豆粕十倍位にうすめて腐らせ時々やればいゝのです

（病氣と） しては第一に腐ることですこれは水や肥料をやりすぎるからですが、もし上から腐つて來たら、その部分だけ切りとつてしまへばよいのですしまた下からくさつて來たら引き拔いてそこだけ切つてまたさしておけばよいのです。次にスリップと云つて赤い小さい芽がつきますが、これは余り長く水をやらないからかゝるのですが、水を頭からかけてもよし一番よい方法はマルコールを筆につけてぬつてやること、また赤ダニがついたらこれは手でとつてつぶして下さい。たゞこれだけです。

一番合理的な 人。工。榮。養

牛乳へ大根卸し

◇…人工榮養で一番良いのは牛乳ですが、牛乳の中に更に大根の卸し汁（汁だけ）を生後三ヶ月迄の乳兒には一回分に茶匙一杯、三ヶ月以後は茶匙二杯をお入れになると宜しいのです。

◇…それは消化を助ける一方、子供の成長をよくするヴイタミンCが大根の汁には多く含まれてゐるからです溫度は、低溫殺菌のもので一寸熱く感じる程度に溫めます。

◇…六ヶ月以後になると、ホウレン草や大根の葉、キャベツ等の青いナッパをさつとゆでて、あたり鉢でよく擂りつぶし、裏濾にかけて細くしたものを、一回に茶匙に四分の一か五分の一程度に入れてのませます。

（清）（楚）つかれ髪

個性を生かしゆかしいもの

◇……極く盛髪の時をのぞくほかは、あまり技巧をこらさない束ね髪におあげになるやう奥様方におすゝめします。お獨りでアイロンをかけたり逆毛をしたり、毛心を入れたりした髪は、自分に似合ふ様に結ふことはむづかしい上、それをいつもキレイに保つ事はなか〳〵大變です、一度こんな風に結つたものをこんどは亂しておくのは却つて見にくいものですから初めから何も技巧をこらさないで、ひきしめて結つておいた方がよいと思ひます。

◇……又かうしたひきつめ髪は、日常着によく調和して、非常に清楚に美しくみえその人の個性がはつきり出て嬉しいものです。たゞかうした髪は、ちつとも技巧を加へないだけ、生え際の美しいこと、毛が黒くてキレイなこと、頭の形が[illegible]いこと等が條件で、以上の樣な場合には束ね髪がほんとに美しく見えるものですしかしこの條件を具へてない場合でも、上手に結べば美しく見えます。

◇……束ね髪には、油は禁物です。アイロンで殺されたさらりとした清楚な毛にしておくと、そして根は出來るだけエリあしにつけて、下の方に結ぶこと、髷は後へとび出してゐるのはをかしいもので平にぴたりとつけます又これはつけ髷でもよろしうございます。前の毛のわけ方は一又はすつかり上に上げてしまつて毛顔彦に似合ふやうになさること、ほんの少しのアイロン、髪片などは、全體の形をいき〳〵とみせるものです。

お料理獻立

キス・ボンファン

これはキスのボンファンと名づけるフランス風の燒き魚料理でございますが御家庭でもお手輕に出來ますから申上げませう

【材料】（五人前）キス十尾、玉ねぎ大一ケ、トマト中位二ケ、食パン一切、サラドオイル大匙三杯、鹽胡椒少々

キスの骨や頭等をすてゝ尾を殘し開いてフライパンにのせサラドオイル、鹽、胡椒をかけ玉ねぎの炒めたものとトマトも炒めてのせパン粉をかけサラドオイルをふりまき天火で燒きます

今日の話題

△勤王家吉田松陰が下田に來航したペルリの軍艦に乘らうとしたのが嘉永七年の三月廿八日早曉のことでした。

△我國で始めての蓄音機吹込みは明治十二年のこの日に行はれて居ります。

△世界最初の水上飛行機が西暦一九一〇年の同じ廿八日フランスに出現しました。

△廿八日生れの人にドイツの教育學者コメニウス（西暦一五九二年）があります。

△今日は蠶糸まつりです、即ち大正六年のこの日蠶業組合法が發布されましたのを記念して昨年から種々記念の催しが行はれるやうになつたのであります。

ラヂオ けふの番組

（M・T・C・Y 新京放送局）廿八日（土曜日）

◇朝◇

六、三〇建國體操（滿語）
六、五一ラヂオ體操（東京）
七、一〇氣象通報（大連）
七、一五中等滿語講座（大連）講師 秩父固太郎
七、四〇中等日語講座（奉天）講師 近藤喜助
八、一〇朝の音樂（レコード）（大連）
管絃樂
一（イ）囀ずる小鳥（ロ）山の樂しさ マーク・ウエーバー管絃樂團
二（イ）クシコスポスト（ロ）ウオータールーの戰 オットドブリント管絃樂團
吹奏樂（イ）アメリカ合衆國野砲隊行進曲（ロ）[illegible]士の歌 アメリカ軍樂隊
八、三〇經濟市況（東京）
九、〇〇早晨演奏（奉天）
九、二〇料理獻立（大連）
九、四〇經濟市況（奉天）
一〇、〇〇家庭講座（奉天）新入學の子女を持たれる御家庭に（一）加茂小學校長 池上等
一〇、二五家庭メモ（大連）
一〇、三五經濟市況（大連）
一〇、四〇經濟市況（東京）
一〇、五九時報（東京）
一一、四〇ニュース（東京・引續き新京）

◇晝◇

〇、〇一經濟市況（大連引續き新京）
〇、二〇晝の演藝（レコード）
春の流行歌（四）
一、春だ春だよ 東海林太郎
二、忘れようとて 松島詩子
三、海峽越えて 東海林太郎
四、夢みる瞳 綿貫靜子
五、丘の口笛 東海林太郎
〇、四〇建國體操（滿語）
一、〇〇白天演藝（奉天）清唱 太眞外傳 唱 文鳳君 胡琴 劉鳳池 二胡 李連城
一、二〇ニュース（滿語）
一、三〇日本講演（奉天）關於日本之社會事業（一）崔世鈞
一、五〇下午演奏
二、〇〇經濟市況（大連）
引續き 日用品値段（滿語）
二、五〇經濟市況（東京）
三、〇〇ニュース（東京）
三、三〇經濟市況（大連・引續き新京）
三、五〇ニュース（鮮語）
四、三〇ニュース（鮮語）
引續き 演藝（鮮語）
四、五〇ニュース（英語）
五、〇〇子供の時間（奉天）奉天平安小學校生徒 尋二、三年 男女 指揮並伴奏 中武乙一
一、ハーモニカ合奏 マーチ 二つ
二、齊唱（イ）たかあしをどり（滿洲唱歌）（ロ）黄色いほろ
三、ハーモニカ合奏 女神の舞
四、獨唱（イ）白兎（新尋常小學唱歌）（ロ）赤いおうち（滿洲唱歌）二年女子 福井喜美子
五、ハーモニカ合奏 童謠 赤い小馬車（小松耕輔作曲）
六、獨唱 とうふやさん（新尋常小學唱歌）二年女子 巻上忘滿子
七、ハーモニカ合奏 變奏曲 ロンゲ・ロング・アゴー
五、二〇コドモの新聞（大連）
五、二五氣象通報・番組豫告

◇夜◇

六、〇〇ニュース（東京）
六、二〇今晩の番組・官廳公示
六、二五政府公報（滿語）
六、三〇國民の時間（哈爾濱）關於愛路村 哈爾濱鐵路局警務處長 竇青林
七、〇〇拳闘試合實況＝新京記念公會堂より中繼＝
七、三六連續ラヂオ小說 雪之丞變化（續篇）（二）三上於菟吉・作 守田勘彌（東京）
八、〇〇拳闘試合實況＝新京記念公會堂より中繼＝
八、三〇時報・ニュース（東京）
引續き ニュース
八、四五ニュース・經濟市況
氣象通報、番組豫告（滿語）
九、〇〇舊劇（奉天）灌水名票 于蓮客 多秋影 外八名 浣紗計
一〇、〇〇北滿の時間（哈爾濱）
一、講演「誰の罪ぞ」
二、ニュース ペトリン

今晩は拳闘中繼 リリー・クラウスは聽けず！

惠まれない！洋樂ファン

【後七時・八時二回 公會堂より中繼】

奉天アジア拳闘クラブの「拳闘大會」がけふ明日の二日間に亘つて公會堂において開催されることになりファンの人氣を煽つてゐるが、新京放送局では最初の試みとして、午後七時より同三十六分まで午後八時より三十分の二回に亘つて第一日目の拳闘實況を中繼放送することになつた、同夜拳闘中繼間におけるAKのプログラムによると午後七時（滿洲時間）よりこの程訪日樂壇の人氣を集めてゐるハンガリアの名ピアニスト、リリー・クラウス女史と元伯林フイルハーモニー交響樂團のコンサート・マスター、シモン・ゴールドベルグ氏とによるベートーベンの「クロイツエルソナタ（イ長調作品四七）」があるがこれは遺憾ながら拳闘中繼のために中斷されることになり、洋樂ファンには大きな失望を與へる、二重放送の出來ない滿洲におけるプロ編成には十二分の考慮研究が拂はるべきであり、今夕の二回に亘る拳闘中繼は、ラヂオの大衆的見地からしても、何故に一回に短縮してリリー・クラウスの中繼が出來なかつたかと疑念を懷かしむるものがある、洋樂ファンが少いと言ふ意見もあるやうであるが、長唄清元などに片寄つて了ふのも能のないことで、洋樂ファンが少いならば養成誘導してゆく丈の熱意と努力があつて然るべきであると思はれる

（寫眞はリリークラウス女史）

守田勘彌丈の 連續ラヂオ小說 "雪之丞變化" 第二回

【後七・三六東京より】

輕業お初と門倉平馬と相知つてから、兩人が雪之丞に對し面白からず思ふ語らひから、遂に兩人の手で雪之丞をなきものにせんと、小梅の古寺に呼び出し、短銃を以ておどし庫裡の穴ぐらにとぢ込めたが闇太郎がこれを知つて救ひ出す廣海屋の米の安賣から、江戸市中の人々は今日迄高價でもうけて居た、長崎屋に反感をいだき長崎屋の店をぶちこはしに行く…雪之丞は姿をかへて長崎屋の樣子をうかゞうと廣海屋の爲に、長崎屋の店がつぶれる事となつたを怒り、廣海屋へ行き店へ火をかけたが、廣海屋の店の者に捕はれ土藏の中にとぢ込められ遂に氣が狂つて死んで行く

學藝

春のお話

佐和山一郎

一、春

遂に春が來た。又來たのかと云つてみても仕方のないことで、來たからとて別に嬉しくもないが五時頃仕事を濟まして街に出ても、まだ明るいのはたしかに氣持がいゝ。いつの間にか柳の枝から白いものが消えて、枝々は春の空氣を吸ふ爲に長々と垂れ下り、微風にぶら／＼してゐる。木々が靑ばんで、やがて花の時節が來ても、此處ではせい／＼柳の絮でもひつかぶつて樂しむばかりである。昨晩、（二十日）家に通ずる道路がひどくぬかつてゐたので、そのまゝ映畫を見、十一時過ぎに歸つたらそのぬかるみは既にカチカチに凍つてゐて歩くのにたいへん便利であつた。寢そべつて妹の新學期の讀本を讀んだら自分がこれ迄知らず／＼に使つてゐた文法の間違ひを澤山發見して啞然としついでに修身の本を讀んだら訓話がいち／＼胸にこたへてなか／＼寢つかれず往生したきつと朝は夢を見る事であらうと思つてゐたら果してそれに似たやうな夢を見たが、起きるとすぐに忘れてしまうた

二、謝禮と批評

滿洲の文壇が何故不振なのであるかの理由に、原稿料を出さないこと、作品を發表しても誰もが問題にしないこと等が大きな理由をなしてゐると思ふ。我々は原稿料によつて飯を食はうと云ふやうな大それた考へは持たないが、掲載した以上は何等かの方法で執筆者に謝禮をすべきが至當であらう。謝禮と云つても纏まつたものを出せと云ふのではない、例へ一枚十錢でも結構、一作に付原稿用紙三十枚でも結構、一枚の禮狀でも結構只お互ひに氣持だけの交換を望みたい、たとへこのやうな所謂薄謝も出し得ない作品であるならば載せないまでだ次は發表したものについて之を取上げて云々してくれないことで折角書いてはみたものの之では實に情ないことである、作品が違つた觀點からみられて、たとへ蕪味增にやつゝけられても適當な禮儀をわきまへた文章であり、うなずける點があれば書いた人は惡感どころか頭を下げて、この次はと一段の精進をする事であらう、それがまるでとるに足らぬ作品が又は情實によつた作品であつたとすればそれは、編輯に當つた人が責任を負ふべきであらう、編輯者が責任を持つて發表した作品であるならば、その作品についての批評を頼み廻つてでも之を發表し、いさゝかなりとも作者の向上を計つてやらねばいつまでたつて卵は卵であるしばらくすると腐つて消えてなくなるであらう。

要するに謝禮の問題にしてみても批評の問題にしても作者に次の作品を生み出させる爲の一種の感激となり希望となりして創作慾に働きかけ、力一杯の創作を續けるうちに作品は精練されてくるであらう。上の方に立つて滿洲文藝の不振を慨嘆しても分子が集合しなくては一個の型體と云ふものは何時迄たつても出來ない。

三、社會的であれ？

靑木實氏から「作文」第十七輯の寄贈を受け、中に氏の「社會的であれ？」の一文を讀み論中いさゝか不審なものを感じて五枚ばかりに纏めたつもりであつたが結局私の考へる鄕土文藝論と、氏の考へてゐられるそれと？、その外に社會的であれ？ の思考の出發點が兩極端にある事を發見して發表する事を止めた。いづれ機會があつたならば、私信の形で直接靑木氏に送るつもりである。この問題に心ある人はもう一度氏のその文章を讀んで貰ひたい。

四、詩集のこと

又私達の詩集の事に論及するが、詩集の上にこのやうな事を發表する事の出來ない立場に置かれてゐる我々の心情を察して貰つて御了解を乞ふ

第三輯「春郊」は近く發表を見ることであらうが、そのメンバーは紙面に於て多少動搖を來たした。詩に白河、服部鎌田、伏木、それに新加入、池渠花、岡村邦子の諸氏、小說に山谷三郎、佐和山一郎以上八名で頁數は從來より二頁增の十二頁、頁がふえたと冒つても何時もながらまことに貧弱なもので汗顏にたへないが、我々の現在の力を以てしては之が精一杯の仕事である幸ひにして印刷所の寬大と、理解ある人々の鞭韃によつて第三輯迄無事に運んだが、之から先も人々に甘えて力のある限り邁進するつもりであるもし力盡きつぶれたとしたなら我々はそこに記憶の標識を立て、いづれ後の日の再出發の目じるしにしたいと考へてゐる。（三月二十一日）

あどばるん

蕨欒之介

潮の中で跳ねるはサカナのつとめ
あどばるんはわびしい鱗の翳ひであるか
春ですね
LILACも匂ふね
ひねもす、漾へば空はひろいぞ、寂しいぞ

般若心經（十）

鹽谷壽石

文曰
「受想行識
亦復如是」

白蛾のかげ

泉芳雄

執拗く　暗さからんでゆく
雪の足音　想痕の暗さには
ひのぼつてゐる白蛾のかげ

夢がポカッとわれるといつさんに　流れ込む朝光の冷たさ　素肌の匂ひがスウッと　通りぬける。

街角は感情が取引されるところ　犬ころにたわむれ走つて行く女が一番美しい。

國境の神經を背に　逆轉横轉する戰鬪機の姿態　下界の熱帶魚は　恥骨をなぜヴェールをさぐる。

男同志の會話　とぎれては哄笑ふ　少さなすきま　佗びしく　また自嘲ふ。

この絆が　離されない若さに若さ殺して　あへぐ瞳にとびこんでくる眞赤な一つのバラ（或る女に）

陰畫のやうに

あぶりだし白々しい賀狀にひそんでゐるもの陰畫のやうに　私のなかにもりあがつてくる肢體。

くすぐつたい　圓太い女の笑靨酒のこぼれ指にひたしてオンナと書いてみる

一月の追憶を　四うに裂いて俺は俺だけの愛情を冷え切つた疊に一片一片ならべながめてみる。

だまつて　見逃してくれ空間の流れは漂白された惡靈だすべてに繼がつてゐると云ふ　大地にひざまづいてゐる男。

書架

本欄紹介希望の新刊は本社編輯局宛一部御送附相成度し（係）

△人の噂（四月號）平田禿木「選擧・卒業論文」は好個のエッセイであらう石川三四郎「コスモポリトの通信」は彼の生活の今にして知る悅びが沁み出てゐる、新居格「臺灣で逢つた人々」はまじめな報告である、杉野三郎「初期プロ作家の行衞」は日本インテリの悲哀面を暴露してゐる。（東京市神田區駿河台二ノ一、月旦社、三十錢）

△モダンライフ（四月號）編輯には相當努力してあるのだが、效果をあげてゐるのは「都下ダンサーNOI座談會」だけなのはどうしたものか、「春・女・十態」も平凡、廣告とのタイ・アップにより九十八頁あつて値段の廉いのは取柄であると思つたら本號に限り二十錢もつとスマアトネスと親切が欲しい（東京市麴町區紀尾井町三、ストアガイド二十錢）

△滿洲評論（三月二十一號）時評の橋「對支政策一元化の目標としての重農政策」は支那農民對策の具體案にまで突き込んだもの、六頁に亘る長論である、中島「滿洲調査機關聯合會成立の意義」大塚「中國紅軍の山西進攻後の動向」岸田英治「歐洲の風雲と日獨同盟說」板垣少將「滿洲建國を顧みて」は先般の新京に於ける講演、なほ資料王明の「支那に於ける反帝統一戰線反對論に就いて」論壇時評「淋しい三月」等（大連市山縣通十八、滿洲評論社十五錢）

官場現形記（19）

李寶嘉作　山泰裕譯

‖第二回の九‖

「もう遲いですぜ、お客さんもお睡みなさいよ、明日は又旅路でせう。」

それは車夫が夜中に起きて小便に行き、ちやう度窓の下を通りかかり、室内で高聲に談論風發してゐるのを聞いてさう言つたのであつた。

錢典史はそれを聽き、笑つて言つた。

「全くだ！　わしはつひ話し込んぢまつてゐた、明日また出掛けにやいかんことも忘れとつたわい！」

で直ぐ趙溫を促して眠るやうに言ひ、自分は煙草を吸つてから安らかに寐た。翌日、前の如くに旅を續けたことは言ふまでもない。

この主僕三人は曉から立ち出で夜は宿屋に泊るといさ旅を續けたのだが、河南で大雪に遭つた爲、二月の廿ふ日になつてからやつと北京に着いた。錢典史は自身の交際範圍があつたので、毎日外出して附き合ひは大へん忙しかつた。

こゝで趙溫は數人の同じ受驗者と一緒になる事が出來たので、受驗手續等の一切は同じ受驗者の一人に代理を頼み手數を省いたのであつた。ただ多人數の再試驗はもう濟んでゐた、で二十八日まで待つて遲れて來た連中と殿廷に於いて試驗を受ける外はなかつたそれにつき彼は三等の組に加へられて旨を奉じて一緒に試驗を受けることを許された

趙溫は大いに喜んで、手紙を書きその祖父、父にそれを報じた。

北京に着いて以來、第一に忙しい思ひをしたのは老師に挨拶することであつた。趙溫は同輩に敎へを受けて、帖子を書きあげ、銀二兩を贄見料として封じ、門包に四吊を包んだ。彼の老師は吳贊善であつて、順治門外に住んでゐた趙、錢の二人は米子胡同に落ち着いてゐたので、さう遠い距離でもなかつたのである。

その日、趙溫は早朝に起き着服を自分から手傳つてやつた。それから賀根を呼び「帖子は持つたか、車は呼んで來たか？」と叫んだ。

程なく、眞新しい轎車が門前に停つた。趙溫は外に出て車に乘つた。錢典史は門口まで出て送つた。そこで鞭を持つた男が鞭を一振りすると、動物は車を引いて動き出したのである。

やがて車は吳贊善の門前に着いた。趙溫は車を下り、眼を擧げて眺めやると、大門の外に對になつた下方を布で卷いた捧が立てられてあり、それには四筋の布が高々と貼れてあり、その上には「瞻事府示、喧嘩ヲ准サズ、若シ違ハバ送リテ究メシム」といふ文句が書いてあつた。まだ時間が早かつたので、吳家では大門を開いてゐなかつた。門上の對聯には

「皇恩春浩蕩
文治日光華」

といふ十字が大きく書いてある。

趙溫は、心中これはきつと老師が書いたものであらうと思つた。門外を一まはりぶらぶらしたところで、ギイッと音がして大門が開かれ、一人の年老りの下男が出て來た。趙溫は手に名帖を捧げ持ち笑ひを含んで前に出て、來意を告げた、その考人は趙溫が去年試驗に合格した門生であることを知り、急いで彼を受附部屋に導き入れ、一名帖と贄見を受け取つて奥へ急いだ。

暫らく待つてゐたが、出て來ないので、趙溫は心中どうも疑惑を生じた。もともと、これら北京にゐて貧乏してゐる官吏は三年間に一度試驗官に任ぜられるもので、どうしても多數の金持ちの門生が來るやうにと願ひ、それによつて舊債を返し更に新しい買ひ物もしやうと望んでゐるものである。この吳贊善も二月の初めから今日まで、新しい擧人で北京に試驗を受けに來た者に多數會つてゐた。彼は張三に會へば李四の事を探り訊き李四を見れば張三の事を訊ねた。若し同府縣であれば直ぐに判る。同府でも縣が隔つて居り、判らなければそれまでもいい、彼は人の顔を見る毎にこれら新人連の背景を搜り尋ねるのであつた。これは吳贊善ばかりではなく、大概みんながさうしたのであつた（つゞく）

胃腸＝タカヂアスターゼ

—一般ヂアスターゼとは全然その製法品質を異にす—

某醫家の評に曰く。タカヂアスターゼを諸般の消化不良に用ふるに大抵效を得ざることなし。就中、胃神經症、慢性胃カタル、肺結核等及其他慢性病にして食慾不振、食後胃部停滯感等を訴ふるものは、之に依つて食機增進し、榮養佳良となれるもの少しとせず。云々………………

タカヂアスターゼは、三十餘年前高峰博士によりて發見せられたるものにして初めは單なる澱粉消化素として知られたるも、各國學者の研究により約二十種に上ぼる多種の消化酵素を含み、消化劑中獨得の性能を有するものなることを明にせられつゝあり。　（說明書進呈）

三共の藥品の定價と簡單なる說明とを載せたる冊子「三共の藥品」あり御入用の方は此新聞名御記入御申越下さい贈呈致します

種各劑錠、末粉　　東京・室町　三共株式會社

鎮咳祛痰　ブロチン

適應症

肺結核、氣管枝カタル及びその他の呼吸器疾患にして咳嗽喀痰を伴ふ諸症並に百日咳………（說明書進呈）

品種　液劑、錠劑、末粉

東京・室町　三共株式會社

病室新設　内科小兒科　花柳病科　肛門病科　入院隨意

日本赤十字社救療所

筈元醫院

新京ダイヤ街老松町　電話（三）五六一六番

金庫御用達商各位に謹告

拜啓尊堂愈々御清祥之段欣賀之至に奉存上候　陳者弊店儀毎々格別の御厚情御引立に預り有難く厚く御禮申上候　新春を迎えると共に諸官衙の年度替りも近づき尊堂樣では殊更に納品入札の御準備御多忙の事と恐察仕候　就ては吾々金庫業者としても此季節に於て最善の努力を以て製品の優秀と最廉の御値段を期し如何ようとも先樣の御豫算額に當嵌るよう相務め申す覺悟に御座候　得者本年も亞細亞金庫の型錄並に卸値段の御下檢べを仰ぎ度き願意乍失禮以愚書貴意を得度如斯に御座候　敬具

御ハガキ頂き次第大御値段に型錄を添へ御報告申上候

大連市監部通七四

亞細亞金庫營業所

電話本局二八八一〇番　振替口座大連九九九五番

新鮮に潑溂と…全店躍動！

洋品雜貨　化粧品袋物　雜誌文具　玩具人形　靴鞄　漆器荒物

朝日社　アサヒ

新京東二條通（新京キネマ横）　電（3）2342に

支店　興安大路四二三番地　電（2）2三七六一

登録商標

りん病　こしけ

岩里　別府淋藥

試用　二円　急性用　三円　慢性用　五円　医家用　十円

別府市鶴水園（雑誌）　合名會社　岩里天然堂

大連市監部通一三三　岩里天然堂大連支店

片山齒科

新京日本橋通・秋林洋行飾入ル・電話（3）二〇三六

御宿泊並に高等下宿

各室六疊一間押入付

下宿に特の方は家族的に御世話致します

萬屋旅館

日本橋通八〇ノ三（新京樂園隣）　電話3三〇〇七番

代書

各種會社並不動產登記　民刑訴訟書類作成　建築設計

土地測量並製圖、邦文タイプライター印書

南洲堂代書館

新京朝日通五五領事館前　電三、二六二四番（呼）

御眞影昨夜安着

新京中學校及び吉林總領事館敦化分館御下賜の御眞影は岡谷書記生捧持して二十七日午後九時新京驛着、中野總領事代理、宮澤地方部長、武田地方事務所長、濱山副所長、鯉沼地方係長、新京中學校教職員、地方委員、各區長、在鄕軍人會、國防婦人會其他の奉迎裡に稻川驛長御先導にて驛前に出で自動車にて總領事館に奉安、二十八日午前七時十分總領事館において敦化分館主任草野副領事奉戴、午前七時二十分發列車にて敦化へ捧持、續いて午前九時總領事館において滿鐵地方部へ傳達直ちに新京中學校に奉安されることゝなつた

懷しの母校に贈る

"忠靈塔"の小模型

白菊新卒業生純情の記念品 永久に鄕土室を飾る

明け暮れ忠靈塔を拜して螢雪六年の功空しからず芽出度業を了へて校門を去つた白菊小學校男子卒業生有志五十五名はせめて母校のため何か一つ記念になるものを遺さうといろ〳〵相談した結果朝な夕な精神的に非常な教訓を垂れ給ふた忠靈塔の模型が最もよい記念品だといふことに衆議一決三學期を開始して間もなく一月十七日に忠靈塔を參拜して二時間に亙つて測量し次の手工の時間に製圖を了へいよ〳〵工作にかゝり延時間にして約二十時間を要し大きさ實物五十分ノ一約七十センチの見事な模型が卒業間際に出來上り卒業式の日學校に寄附し永久に同校鄕土室にかざられる事になつた、この模型製作指導に當つた山地訓導は語る

測量から完成まで全部兒童の手一つで製作したのですが測量から完成迄に約二十時間かゝりました、材料はベニヤ板、ビール箱の古板四十八オンスのボール紙、菓子函用、皮型ボール紙等を使用しましたが實物と少しも變らぬ立派なものが出來ました、忠靈塔は本校兒童は毎日學校から拜して精神的にも非常によい教訓となつてゐますので好適の記念だと思ひます

◇……童心こめた忠靈塔模型

僞造貨橫行頻々

朝鮮銀行新京支店の入金や新京交通會社バス料金に一月から本月二十五日までに現はれた各種贋造紙貨幣八十七圓十錢が新京署に屆けられその製造發行所について嚴探中であるが未だ出所は判らず市內に橫行してゐる僞錢は相當額であらうとみられてゐる、なほ前記八十七圓十錢の內譯は左の通りである

△國幣五圓紙幣一枚、五十錢紙幣五枚、十錢白銅廿六枚
▲日本銀行一圓紙幣一枚、五十錢銀貨百四十四枚、十錢白銅卅九枚、五錢白銅二枚

一日から郵便局執務時間變更

新京中央郵便局及び市內各局所の窓口取扱時間は四月一日から左の如く改正される

窓口事務午前八時から午後四時まで但し土曜は午後三時まで日曜祭日は從前通り

◇……御下賜の御眞影昨夜安着

興安各省參與官の事務連絡會議開く

＝引つゞき本日も續會＝

省長會議に引續いて二十七日午前十時より興安各省參與官事務連絡會議が蒙政部會議室で開催されたが

蒙政部側齊大臣、依田次長、關口總務司長以下各司長、各科長、地方側中村（東省）白濱（南）除野（西省）、伊東（北省）參與官及筑紫參議、並に軍政部、司法部、省外蒙旗等よりの各關係者出席

先づ依田次長開會の辭を述べ蒙政部大臣の訓辭あり、終つて本部より左記の議案が提出された、尚午後二時より他部議案があり二十八日續行の豫定である

本部提出議案

一、公文書の文體に關する件
二、公文書に滿日兩文併用の件
三、下級官署より本部宛提出の公文書は凡て省公署を經由せしむるの件
四、義倉制度に關する件　農村に於る社會問題解決の一助として義倉制度を確立普及せしむるは緊要なる事項たるを以て之に對する適策に付意見開陳あり度
五、本部、省、旗連絡緊密具體策の件
六、各旗收支決算書提出に關する件
七、豫算外收入支出取締に關する件
八、留學生に關する件　日本留學の蒙古人學生中には素行成績共に不良、蒙古人の體面を汚すが如き者あるを以て爾後愼重精査の上志操堅固、畢業後眞に蒙古開發に努力し得べき者を選拔し指導監督を嚴にすべし
九、私立學校監督に關する件
十、古蹟保存に關する件
十一、牛疫豫防注射の自發的施行に關する件
十二、獸疫發生報告に關する件
十三、農務の整理に關する件　從來農務會は農事の指導奬勵に關する機能を喪失し有名無實なるもの尠からず之を整理し本來の機能を發揮する方策を確立せんとす
十四、農作物收穫量豫測調査實施に關する件
十五、簡易氣象觀測の實施に關する件
十六、山野火氣取締に關する件
十七、材木拂下代金徴收に關する件
十八、商務會に關する件　商務會は其の本來の使命を逸脱し往々諸種の弊害をすら釀成するの事例少なからざるを以て之が整理改善に付適策を講ぜられ度

軍政部提出議案

一、獸肉價格の統制に關する件
二、一般人民の遊牧緩和方に關する件
三、除隊兵を利用せられ度き件

新京地方事務所でも綠化運動に着手

豫算七千圓で國都に植樹

四月二十日滿洲國の植樹節と呼應して附屬地側でも當日綠化運動をやらうと新京地方事務所ではいろ〳〵考案中であつたがいよ〳〵豫算約七千圓をもつて公園、道路、學校、社宅、クラブ等に植樹をなし一般には綠化宣傳ポスター配付、ビラ撒布等を行ふことゝなつた、即ち當日は滿洲國側の植樹節に參加し市內各所に宣傳ポスター數百枚を貼布し▲綠樹を愛しませう▲綠は健康の母である▲綠は市民蘇生劑である▲綠は健康保持の靈藥を送る等標語を刷り込んだ宣傳ビラ數萬枚を撒付する一方公園新設地、日本橋、朝日通、中央通各街路の植樹補植、菊水町千早町新設社宅の植樹、舊社宅の補植、新獨身社宅の植樹、櫻木、三笠新設校植樹、社員會館植樹、プール植樹等にマバタゴ、ノニレ、ベナモモ、オヒヨウモモ、マンシウイタヤ、ドロノキ、シダレヤナギ、アンズなど五十餘種五萬二千本の苗木を植樹することに決定した

故小林大尉に陞叙

去る十九日午後七時五十分郊外寬城子東明街上空に於て練習飛行中機關に故障を起して同部落に墜落し名譽の戰を遂げた故小林大尉に對し、同十九日附を以て少佐に任じ正七位に陞叙勳四等旭日章を賜はる旨の發令があつた

白晝泥醉して喧嘩騷ぎ

鬪岳祭も和かな小春日和のうちに暮れやうとしてゐる二十七日午後五時ごろ同僚の送別會でひる間から醉拂つた五六人組の滿洲〇〇會社社員が吉野町二丁目カフェー銀パレスには入つたが先客の滿洲國某官廳官吏と出會し〇〇會社員新山喜造（二八）、日系官吏中平海男（二九）〃いづれも假名〃の兩人は毆り合ひを初め同店の硝子器具まで破壞し新山は取調べの制服警官に暴言を吐くなど飛んだお祭り騷ぎを演じた

三千圓を投じ北支關係書籍購入

大衆の要望に應ふる圖書館

新京滿鐵圖書館は每日平均閲覽者五百名を突破しこれ等閲覽者の傾向を見るに從來最も多く讀まれてゐた文學、戲曲類が減つて滿蒙に關する各種書籍、精神修養書籍が頓に增へて來たが最近は北支に關する書籍の希望者が激增したので圖書館では本社と數回に亙つて接衝の結果約三千圓をもつて北支に關する書籍六百餘冊を購入することに決定近く到着する運びとなつたがこれで北支研究者には大いに便宜を齎らされる筈である

レコードと更替する ラヂオ滿語講座

テキストは本紙のラヂオ欄

新京放送局では每朝七時十五分から秩父氏が滿洲語を放送してゐたが同氏は都合で二十九日から四月五日まで休講することになつたので其の間一般聽取者の便宜を圖りレコードによる短期講習を開始することゝなつた、レコードの吹込者は滿洲國皇帝陛下が曾て北京におられた當時日本語を御進講申上げた原田龍一氏である、レコードの放送時間は每日午前七時十五分から廿五分間でテキストは各新聞のラヂオ欄に掲載される筈である

今明日の驛入場者注意

南前軍司令官はいよ〳〵二十九日午前九時新京驛發「はと」で凱旋するがこれが見送り人ならびに同「はと」および午前九時十分發ハルビン方面行乘客及びその見送り人は同時刻交通遮斷になるから約二十分早目に午前八時四十分までに入場されるやう、なほ二十八日午後二時着臨時列車で植田新軍司令官入京の際も同樣交通遮斷になるから二時發上り「あじあ」に乘車または見送らんとする人は同一時四十分すなはち二十分程早目に入場あるやう注意があつた

ダーツ

武道家は無口で溫厚な人が多いのが例の樣だ、この例にあてはまる人は首都警察廳警務科長谷口慶弘氏である

氏は六尺に近い體軀で柔劍道ともに二段、弓道は五段で新京はもちろん沿線では氏の右に出る人がないことは事實だこの人無言實行主義、部下に對して口五月蠅く言はないのは有名である、こうした溫厚な谷口さんも流石にエロのお話となると笑をたゝへて相對する、これは人間の常の樣です

利用者の增加につれバス時間表改正

四月一日より實施さる

新京交通股份有限公司では躍進國都の人口膨脹と共に市民の足としてのバスの利用者が日に激增するに鑑み自然種々の支障を來すのを考慮し愈よ四月一日より時間表を改正便宜を計ることゝなつた、右改正中今後益々便利となる線を擧げれば

▲金輝路線の從來長慶街を經由してゐたのを驛前より直通し▲三號線の二十分置きを十八分置きに發車することになり▲五號線の驛前發車を南廣場に替へ寬城子—三不管—驛—南廣場迄に延長し▲八號線—南廣場發白菊町行二十分置き發を十八分發に短縮等である

左に始終發時間を示すと

▲一號線
驛前始發　六時五六分
同　終發　九、三〇
南關始發　七、一二
同　終發　九、四五
車隔四分、南關にて十一號線に連絡す

▲二號線
驛前始發　六、一四
同　終發　一一、一〇
長慶街始發　六、三一
同　終發　一一、一四
車隔六分（普通時）四分（通勤時）普通時午後七時より九分車隔

▲金輝路線
驛前始發　六、一四
同　終發　一一、一〇
金輝路始發　六、四四
同　終發　一一、二七
車隔十八分（普通時）十二分

▲三號線
（通勤時）午後七時より二十七分車隔
驛前始發　六、一〇
同　終發　一一、一五
白菊町始發　六、三五
同　終發　一一、三八
車隔十二分（普通時）十分（通勤時）午後八時より十八分車隔

▲南新京線
驛前始發　六、一〇
同　終發　一一、一五
南新京始發　六、二九
同　終發　一一、三四
車隔十二分、午後七時より九時まで十八分車隔、十一時十六分より十一時三十四分まで二回增發

▲白菊町—南新京
（イ）午前の部
白菊町始發　六、二三
南新京始發　六、一九
通勤時白菊町終發　八、二一
同南新京終發　八、一二
（ロ）午後の部
白菊町始發　四、一〇
同南新京始發　四、一六
通勤時白菊町終發　六、二二
同南新京終發　六、三一
車隔十二分午前、午後通勤時は白菊町南新京間折返運轉

▲四號線
驛前始發　六、二〇
同　終發　一一、一五
衛戍病院始發　六、三五
同　終發　一一、三〇
車隔十五分（普）十分（通）午後八時より三十分車隔

▲五號線
南廣場始發　六、五〇
同　終發　一一、〇五
寬城子始發　七、〇〇
同　終發　一一、二〇
車隔十五分（普）十分（通）

▲六號線
驛前始發　七、〇〇
同　終發　一一、〇五
南嶺始發　七、三〇
同　終發　一一、三〇
車隔三十分午後九時より一時間車隔

▲八號線
南廣場始發　七、〇〇
同　終發　九、〇〇
白菊町始發　六、五七
同　終發　九、〇〇
車隔十二分（通）十四分（普）午後八時より十八分車隔、通勤時は衛戍病院まで延長

▲九號線
南廣場始發　七、〇〇
同　終發　八、〇〇
春日町始發　七、一五
同　終發　八、一五
車隔三十分

▲十號線
南廣場始發　八、一五
同　終發　八、〇〇
東站始發　七、二〇
同　終發　八、一五
車隔三十分、午前七時より八時まで、午後四時より四時四十分まで驛まで延長す

▲十一號線
南關始發　七、〇〇
同　終發　七、〇〇
二道河子始發　七、一〇
同　終發　七、一〇
車隔二十分、南關にて一號、六號線に連絡す
尚通勤時間專用線始終發時間左の如し

▲十二號線（白菊町—中銀）
（イ）午前の部
白菊町始發　七、四一
同　終發　八、四〇
中銀始發　七、五四
同　終發　八、五三
（ロ）午後の部
中銀始發　四、一〇
同　終發　四、三〇
白菊町始發　四、二三
同　終發　四、三三

▲十三號線（南廣場—財政部）
（イ）午前の部
南廣場始發　七、〇〇
同　終發　八、〇八
財政部始發　七、一七
同　終發　八、二五
（ロ）午後の部
財政部始發　四、一〇
同　終發　四、二五
南廣場始發　四、二七
同　終發　四、四二

▲神仙路—中銀
（イ）午前の部
神仙路始發　七、四五
同　終發　八、三〇
中銀始發　八、〇〇
同　終發　八、四七
（ロ）午後の部
中銀始發　四、一五
同　終發　四、四〇
神仙路始發　四、二二
同　終發　四、五七

探偵小説　**殺人技師**（上映　上讀）　森下雨村　夢場紫水畫

五六　怪見世物（四）

「還りに還つて、俺の訪ねて來た晩に、手が廻るなんて、どうも偶然とは思へないよ。」

「ぷつ、」先頭に立つたお繁が噴き出しさうにいつた「馬鹿ねこれもみんな貴郎の爲ぢやないの」

「えゝ、俺の爲だつて？」

「さうさ。新宿の傳言板が原因さ。あれで氣がついたのよ。誰か新宿からあんたの後を、つけて來たものがあるわよ。」

「さうかなあ。そりや濟まん事をしたなあ。」

「いゝのよ。もうそろ〳〵こゝも切上げ時だつたから。場所なんか何處にだつてあるわ。それに保科さんといふ立派な金主がついてゐるんだもの。ねえ、保科さん」

「うふん、」

一番後から歩いてゐた保科倍郎は、曖昧な、煮え切らん返事をした。

「あんた、今夜危いとこを助けてあげたことを忘れちやいやよ。いづれその中にお禮ひに上るから何んとかして頂戴よ。」

やがて、地下道が行きづまりになつて、そこにはさつきと同じやうな鐵の梯子があつた。三人はその梯子を昇ると、上のふたを押しひらいて外へ出だ。そこは河ぷちの倉庫の中になつてゐて、ユンケル酒場とは、少くとも二町ぐらゐは離れてゐた。

「さあこゝまで來れば安心――あゝ、耕ちやん、あんたの外套を保科さんに貸して上げなさいよ。そんな格好ぢやとても外は歩けやしないわ。」

それから間もなく、三人は銀座の裏通まで來ると、そこで保科倍郎だけ別れて、自動車に飛び乗つた。

「これから、どうするつもりだね？」

保科倍郎の自動車を見送りながら、耕太郎は不安さうに、そつとお繁の耳に囁いた。

「どうもかうもないわ。ほとぼりを冷すために、どこかへ暫らく旅行でもしませうよ。ね、お金はあたしが持つてゐるから。」

「うん、それもいゝね。」

相談はその場で決まつて、耕太郎とお繁は、そのまゝ上野へ向ふと鹽原までの切符を買つて、まるで新婚旅行の夫婦のやうに、汽車の二等室にをさまつてゐた。

丁度、同じ頃。ユンケル酒場の二階からは、大勢の紳士が怪しげな女どもと一緒に、珠數つなぎになつて、警視廳へ引立てられてゐた。

そして刑事が押收して來た樣々の物品の中には、耕太郎が忘れていつた、あの須磨子と譲治の寫眞もまじつてゐた。耕太郎がそれに氣がついて眞蒼になつたのは、汽車が大宮へ差しかゝつた頃だつた。

女優須磨子殺しに、そも〳〵の最初から重大な關係をもつた内海耕太郎は、ユンケル酒場の手入から、不良少女お繁と共に、鹽原温泉に姿を消してしまつた。

この次ぎ、彼が顔を出すのはいつだらうか。そして、どんな狀態のもとに、再び事件の渦中にまきこまれてくるのだらうか。

それはしばらくあづかつておいて、事件の本筋へ立ちもどつて、警視廳當局の活躍振を見なければならぬ。

警視廳では、この間、決して活動の手をゆるめてゐたわけではない。

捜査主任の石丸警部をはじめとして、部下の黒澤刑事たちは、白鳥座の座員や菅沼アパートの監理人夫婦から聞いた人相によつて、妥原良治と名乘る怪青年の行方を必死となつて搜してゐた。